

福岡大学

学園通信

人と夢を紡ぐ
コミュニケーションマガジン

No. 42

June, 2013

「挑む」

次はもっと高く、遠く、思いを熱く。
何度でもやり直せる、その度に強くなる。



「挑む」

その空のかなたに何があるのか。

その山の頂から何が見えるのか。

心が湧き立つ。力が漲る。

熱い衝動が全身を突き抜ける。

ただひたすらに、ただひたむきに。

ここよりもっと高く、遠くへ、挑む。



福岡大学の 三つのポリシー

建学の精神

思想堅実・稳健中正・質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】

「人材教育」と「人間教育」の共存
「学部教育」と「総合教育」の共存
「地域性」と「国際性」の共存

アドミッションポリシー

本学の「建学の精神」を理解した、次のような人たちを広く国内外から受け入れます。

- 考え方をしっかりとおり独断や偏見にとらわれない生き方を求める人
- 温かくて包容力がありバランス感覚に優れた能力自身についての人
- 誠実で責任感が強く何事にも届しない人生をめざす人
- 新しいこと・困難なことに自ら進んで取り組んで行こうとする人

カリキュラムポリシー

本学の「教育研究の理念」に基づいた全人教育を目標として、「教育研究の理念」に掲げる三つの共存をはることによって、真理と自由を追求し、自発的で創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与することを使命としています。地域に密着し、地域と融合した総合大学として、コミュニケーションを大切にし、社会から信頼される人材を育成します。

ディプロマポリシー

本学の教育課程においては、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修め、次の能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

1. 全学に提供する共通教育科目をとおして、専門性にとらわれない幅広い視野と豊かな人間性を持つ人材を育成
2. 各学部学科が設置する専門教育科目をとおして、専門的な知識や技能を高め、社会の進歩や変革に応える深い学識を有する人材を育成
3. 自律しながらも他者と協調して行動でき、社会の一員として社会の発展に寄与できる力

福岡大学
学園通信 人と夢を結ぶ
コミュニケーションマガジン
42
No. 42
June, 2013

『福岡大学学園通信』は、人と夢を結ぶ在学生のためのコミュニケーション誌。そして福岡大学の現況や学生の活動、医療活動などを掲載する広報誌です。在学生だけでなく、保護者の皆さま、地域の皆さまなどにも広くご覧いただいています。

特集 「挑む」

—自らの目標へ— 挑む

PART 1 福岡大学で挑む

未だに挑む

クローバルリーダーに挑む

PART 2 福岡大学で挑む

独自の研究に挑む

PART 3 福岡大学に挑む

始まりはオーブンキャンパス

平成26年度入学試験要項決定

充実 Campus Life

商学部経営学科 3年次生

矢野 雅貴さん

先生の研究

井手 豊也

経済学部 教授

世界の経済動向を分析し

式を用いて解説していく

講義ライブ90分

共通教育科目 総合系列科目

「生命倫理と医療技術

（医療の視点から見た生命倫理）

「命」と「死」を多様な側面から学び

学生一人一人が生命倫理を考える

情熱の証

● 学術文化部会 速記研究部

● 体育部会 陸上競技部

「生命倫理」と「医療技術」

（医療の視点から見た生命倫理）

「命」と「死」を多様な側面から学び

学生一人一人が生命倫理を考える

時代を駆ける先輩たち

三菱UFJ信託銀行株式会社

常務取締役 リテール部門長

松下 瞳さん

就活メモリー

● 福岡大学病院 看護師

司指 由紀子さん

● 福岡県警察（一般職）

吉野 淳子さん

ヒポクラテスの系譜

福岡大学病院 麻酔科

年間約8000例 増え続ける手術現場で、命の灯を守り続ける麻酔科チーム

福岡大学の医療展開NEWS

— 29

ココロとカラダ

において上手に付き合って

夏を健やかに爽やかに

学生生活を支援する

医療体制

福岡大学筑紫病院開院

ななくま通信

平成25年度 学校法人福岡大学

収支予算

第3回 福大生サポート募金

事業計画(概要)

平成25年度 学校法人福岡大学

寄付者ご芳名一覧

42 40 39 36 35 33 31 29

June 2013

2 June 2013



// 未知に挑む

南極で世界初の観測に成功。そして思いは次の夢へ。

理学研究科地球圏科学専攻
博士課程前期2年次生
梅本 紫衣奈さん



「昭和基地」の諸般を背に観測隊のメンバーと。往復約2ヶ月の船旅や実験のプレッシャーを笑顔で乗り越えられたのは仲間がいたから」と振り返る。

「挑む」を支える愛用グッズ

昭和基地周辺は、観測施設の工事等が行われているので安全のため、ヘルメットは必須。



観測装置を搭載した無人飛行機を気球で空に。「他の観測隊員が実験に協力してくれたものも成功の大さきの要因。チームワークの大切さをあらためて感じました。」



南極から持ち帰ってきたサンプルデータの分析が、これからの梅本さんと林先生のミッション。この結果がエアロゾル研究の未来を照らすかもしれません。

梅本さんへ5つの質問

- 読むと元気になるれる愛読書は？
ミハイエル・エンデの「モモ」。南極にも持っていました。時間の大さげを立ち止まって考えるきっかけになる1冊です。
- 心に響いた言葉は？
南極で、1つの実験が成功しても、次の心配ばかりしていた私を見て、観測隊の仲間がくれた「ちっちゃなことでも喜べよ」という一言。立てる仕事を就きたいです。挑んだことで、次の夢が見えました」と語る瞳は、真っすぐに未来を見つめています。
- ストレス発散法は？
歌うこと、小・中・高、大学まで合唱団に所属していました。歌っていると不思議と気持ちが落ち着きます。
- がんばるあなたの応援団は？
観測隊や林研究室の皆さん、家族、友達。
- 10年後の自分に聞いてみたいことは？
「楽しんでる!」。楽しんでいれば多少の苦難も乗り越えられます。どんな時も、その原点を忘れずにいたいです。

はじけそうな笑顔が印象的な梅本さん。第54次南極地域観測隊の同行者として、九州大学大学院の東野伸一郎准教授と共に世界初となる実験を成功させて、この春に帰国しました。

転機は理学部地球圏科学科4年次生の春。卒業後、大学院に進学するか、就職かで迷っていた梅本さんに、南極地域観測隊に参加した経験を持つ研究室の林政彦教授が「誰か南極に行かないか」と声を掛けました。岐路に立ち、少し躊躇していた心は、瞬く間に未知の世界への憧れで晴れ、「一も二もなく『行きます』」と手を挙げたそうです。以来、梅本さんは日々は南極一色に。研究室の後輩はもちろん、南極に赴いたことのある卒業生も今回のミッションを成功させるために

集まり、惜しまず力を貸してくれました。未知への不安もありましたが、周囲の支えが心強かった」と梅本さんは振り返ります。

研究対象は、大気中にある粒子「エアロゾル」。今回世界で初めて成功したのは、観測装置を搭載した無人小型飛行機を気球につり下げ、高度10kmまで上昇させ、そこまで迷っていた梅本さんに、南極地域観測隊に参加した経験を持つ研究室の林政彦教授が「誰か南極に行かないか」と声を掛けました。岐路に立ち、少し躊躇していた心は、瞬く間に未知の世界への憧れで晴れ、「一も二もなく『行きます』」と手を挙げたそうです。以来、梅本さんの日々は南極一色に。研究室の後輩はもちろん、南極に赴いたことのある卒業生も今回のミッションを成功させるために

いわれています。

「昭和基地」の諸般を背に観測隊のメンバーと。往復約2ヶ月の船旅や実験のプレッシャーを笑顔で乗り越えられたのは仲間がいたから」と振り返る。

「挑む」を支える愛用グッズ

昭和基地周辺は、観測施設の工事等が行われているので安全のため、ヘルメットは必須。

直射日光と照り返しが強いので、日焼け対策で着用している日出し帽。

日差しや紫外線対策のサングラスも南極では手放せないアイテムの一つ。

特集 — 自らの目標へ —

挑む

STAGE OF THE CHALLENGE! FUKUOKA UNIVERSITY

福岡大学の建学の精神の一つは「積極進取」。

たくさんの学生がこの精神で何かに挑み、あるいは挑む何かを探しています。

昔も今も、挑戦のステージは福岡大学。

福岡大学で挑む。福岡大学に挑む。

そんな皆さんのための「熱い」特集です。



理学研究科地球圏科学専攻 博士課程前期 2年次生
梅本 紫衣奈さん

// 未知に挑む

P.4へ
GO!



工学部社会デザイン工学科 4年次生
竹尾 美幸さん

P.5へ
GO!



法学部法律学科 2年次生
島田 裕己さん

P.6へ
GO!



学生チャレンジプロジェクト
仲間たちとの熱い挑戦

P.7~8へ
GO!



始まりはオープンキャンパス



平成26年度 入学試験要項決定

入学センター長に聞く
(平成25年度入試結果、平成26年度入試変更点)



平成26年度 入学試験要項決定
募集人員・入試日程

P.9へ
GO!

P.10へ
GO!

June 2013 3

竹尾さんは高校時代、アル・ゴア元アメリカ合衆国副大統領の「不都合な真実」という映画を見たことをきっかけに環境に興味を持ち、工学部社会デザイン工学科へ入学。専門的に学ぶほどに、「研究分野から環境問題を解決したい」という思いが強くなっています。

3年次の「社会デザインゼミナール」という授業で佐藤研一教授に教えを受け、文部科学省が自然科学分野の人材育成目的に開催する「サイエンス・インカレ」という研究発表会の存在を知ります。「研究の成果を学外で発表してみたい」と挑戦を決意。11月に申し込み書類提出、翌年1月に書類審査を通過、定期試験を終えた2月から本格的な研究発表準備に入りました。竹尾さんが挑んだ

受賞は「社会に役立つ技術者」に近づく大きな一步。

工学部社会デザイン工学科 4年次
竹尾 美幸さん



のは、研究結果を3枚のポスターにまとめてブレゼンテーションを行う「ポスター発表部門」。申し込み書類の作成も、実験・研究も、結果をポスターにまとめる作業も、一人では力量が不足していました。何度も作っては先輩や先生に意見をいたしました。時には孤独に悩み、辞めたいと思ったこともあったそうです。しかし、「自分でやりたいと言いました。途中で投げ出すのは悔しかった。何より惜しまず協力してくださった先輩方や先生に恩返しがしたくて」と甘えていた自分に喝を入れ、再び奮起したのです。

発表会当日、竹尾さんは一人でブースに立ち、7分のブレゼンテーションと8分の質疑応答を8セット繰り返し、気が疲れました。竹尾さんは「自分たちの研究が評価される瞬間は、とてもうれしい」と語ります。この瞬間が、彼女の人生で最も輝かしい瞬間でした。その後、多くの人に賞賛され、多くの賞を受賞しました。竹尾さんは、「自分の研究について生き生きと語り、きちんと意見を言える人たちと出会い、私に足りない部分が見つかりました」と語ります。今後は研究をより一層深めつつ、普段の生活や社会に役立つ技術者になりたいと目を輝かせる竹尾さん。夢はまだ始まつたばかりです。

竹尾さんへ5つの質問

- 心に響いた言葉は？
「がんばってるね。サイエンス・インカレの準備で、煮詰まった時にこの言葉を掛けられ涙があふれそうになりました。」
- 挑む上のライバルは？
「昔の怠け者だった自分。がんばっている同級生も刺激になります。」
- 原点に立ち返るため、思いをノートに書いて気持ちを整理。
- 「挑む」を支える愛用グッズ
トランペット：中学生のころから使っているトランペット。吹くとリラックスできるという。
ポータブル音楽プレーヤー：通学のお供は、大好きなクラシック音楽が入ったポータブル音楽プレーヤー。
- 10年後の自分に聞いてみたいことは？
「やりたいことできる？」
「心折れずに夢をかなえているか気になります。
他人の目をうかがう癖があるから、自由を忘れずに。」

独自の研究に挑む

受賞は「社会に役立つ技術者」に近づく大きな一步。

工学部社会デザイン工学科 4年次
竹尾 美幸さん



プレゼン能力を備えた技術者を目指す学生が集結。会場は広く、緊張感が漂っていた。隣のブースに負けないよう大きな声でプレゼンした」と竹尾さん。

小学校教員として奉職する父の背中を見て育った島田さんは、高校時代から「人を救う仕事がしたい」と考えるうちに、法曹界や教職に興味を持ち、どちらにもチャレンジできるこの学科へ。

将来への漠然とした思いが明確な夢へ変わったのは大学1年次生のころです。就職・進路支援センターが主催する「スペシャリストガイダンス」で、本学卒の現役弁護士の方と話ををして、感染したうそで「法律は、人を救うための一つの道具です。法律によって、社会が動いたり、変わったりします。以来、島田さんは、弁護士という夢をかなえるために長期的な計画を立て、毎日を有意義に過ごしています。正課の授業はもちろん、勉強になり

そうなセミナーには学内外を問わず積極的に出掛けます。一歩踏み出ると、新しい目標が見つかるもの。ある日の勉強会で登壇していた元外交官原田武夫さんの「これからはグローバルリーダーを目指すべき」というメッセージを真摯に受け止めた島田さんは、国際的な経験を積むことにも興味を持ち始めます。「これから時代、国内で働くにしても英語は必要不可欠」と、今年度から始まったグローバル人材育成を目的としたプログラム「GAP」の中から、日本の歴史や文化をテーマにしたネーティブの先生が英語で行う「Japanese History and Culture」を履修。また、現在受講している法学部専門教育科目の「アメリカ法制事情」という授業では夏季にジョージ・ワシントン

ト大学で海外研修を行います。ホワイハウスの見学や現地の大学生・高生に日本文化を紹介するために英語漬けの毎日。「拙くても英語で自分の意見をはつきりと伝え、みんなを引っ張っていくようなグローバルリーダーになりたい」と強い目的意識を持つて学んでいます。

2年次から法律総合コースを選択し、将来は法科大学院への進学を目指している島田さん。5月から法科大学院選考希望者を対象とした「法科大学院受験対策クラス」を受講しています。以前、法科大学院の石松教授から頂いた「学部生はすぐ人に頼る傾向がある。言い訳せず、自助努力をすべし」というアドバイスを胸に、日々前進あるのみです。

島田さんへ5つの質問

- あなたの尊敬する人は？
小学校教育の仕事に誇りを持ち、今も学び続けている父。
- 心に響いた言葉は？
大学の先輩の「自己肯定感を持つ」という言葉。
- 挑むモチベーションを保つコツは？
同じ目標を持つ人と話す、勉強会に行くなど、志の高い人とコミュニケーションすること。
- ストレス発散法は？
自転車に乗ること。アルバイト先までの道のりや友人と食事に出掛ける時に運動がてら乗っています。
- 10年後の自分に聞いてみたいことは？
「困っている人を助ける仕事をしていますか？」
夢をかなえているか、原点を忘れていないか、時々自分に聞けながら前を向いて歩いていきたいです。



Parkinson先生と共に。「彼はとても熱心に取り組んでいます」と先生。「優しく丁寧に教えてくれます」と島田さん。

「挑む」を支える愛用グッズ



問題用紙にメモすることも禁じられるTOEICの本番をイメージして、テキストにも書き込みはなし。



グローバルリーダーに挑む

法律と英語を駆使して、将来は世界の人を救う仕事がしたい。

法学部法律学科 2年次生
島田 裕己さん



Parkinson先生と共に。「彼はとても熱心に取り組んでいます」と先生。「優しく丁寧に教えてくれます」と島田さん。

「挑む」を支える愛用グッズ



問題用紙にメモすることも禁じられるTOEICの本番をイメージして、テキストにも書き込みはなし。

このプロジェクトは、在学生による自主的で自由な発想の企画を、福岡大学が物心両面で支援する制度です。今までの福大生の熱い挑戦を振り返ってみましょう。

第7回



キャンパスライフを快適にするAndroidアプリケーション FUナビ2011の発展

[代表] 理学部物理学科 3年次生 大塚 卓さん 他5人

モデルロケットプロジェクト



[代表] 工学部機械工学科 3年次生 水城 勝也さん 他6人

創立75周年記念!

知って伝えて繋げよう
—私たちの博多—

[代表] 法学部経営法学科 2年次生 鳴海 由莉さん 他2人

福岡大学に壁画を描こう



[代表] 工学部機械工学科 3年次生 森永 隆志さん 他約100人

あなたのそばに私がいる
—独りぼっち高齢者ゼロ作戦—

[代表] 医学部看護学科 3年次生 米満 希和さん 他10人

第5回

第3回

地域ふれあい
和太鼓コンサート

[代表] 工学部建築学科 3年次生 内山 和博さん 他11人

和(なごみ)前
再開発計画

[代表] 工学部建築学科 3年次生 松本 圭史さん 他19人

九州ランドスケープ
ワークショップ

[代表] 大学院工学研究科 2年次生 坂口 浩昭さん 他17人

2012 2011 2010 2009

2008 2007

第1回

自由貿易の可能性と
問題点を探る調査

—日本、フィリピンにおけるフィールドワークを中心に—

法学部経営法学科 4年次生 龍本 昌平さん



西アフリカへの貢献!!

—西アフリカの研究とチャリティーイベントの開催—

[代表] 法学部経営法学科 4年次生 大重 貴洋さん 他13人

ROBO-ONEへの道
—THE DREAM OF ROBOT—

[代表] 工学部機械工学科 2年次生 佐多 大輔さん 他2人

モンゴル小児医療視察
—現地医学生との交流を通じ—

医学部医学科 1年生 小野 敦子さん

START!

END!

第8回

福大生のための防災対策
～福大から地域へ広めよう～

[代表] 経済学部経済学科 3年次生 福重 達也さん 他5人



キャンパスライフを豊かにするアプリケーション

[代表] 理学部物理学科 3年次生 山本 明さん 他4人

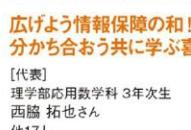
家で作りやすい日本中人気料理の
レシピを編集する

[代表] 大学院工学研究科 2年次生 稲葉 東良さん 他6人

第6回

東アジアへ向けた福岡マップ
—観光から日中韓友好を深める—

[代表] 人文学部東アジア地域言語学科 3年次生 里森 麻美さん 他8人

広げよう情報保障の和!
分かち合おう共に学ぶ喜び!!

[代表] 理学部応用数学科 3年次生 西脇 拓也さん 他17人



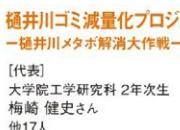
箱プロジェクト

[代表] 工学部建築学科 3年次生 渡邊 愛弓さん 他22人

第4回

2歩行
ロボットプロジェクト

[代表] 工学部機械工学科 2年次生 中原 友洋さん 他3人

樋井川ゴミ減量化プロジェクト
—樋井川メタボ解消大作戦—

[代表] 大学院工学研究科 2年次生 梅崎 健史さん 他17人

つなごう命のリレー!!
—あなたにもできる応急手当—

[代表] 医学部看護学科 2年次生 中嶋 真友子さん 他6人

第2回

外国人留学生のための学生ツアー
コンダクター実施予備調査

[代表] 法学部経営法学科 2年次生 中島 隆弘さん 他7人

コミュニティ活性化のための
地域通貨実現に向けた調査研究

[代表] 経済学部経済学科 3年次生 長谷川 宗典さん 他6人

アジアの発展途上国における環境
問題と観光政策に関する調査研究
—ネパールをモデルケースとして—

[代表] 経済学部産業経済学科 3年次生 ボウエル サントジュさん 他7人

「和(なごみ)」前にカフェを
デザインしよう

[代表] 工学部建築学科 3年次生 井口 かおりさん 他15人

平成26年度 入学試験要項決定

特集 挑む PART3 福岡大学に挑む

福岡大学入学センター長の居城克治教授に、
本年度入試の結果や傾向、来年度入試の変更点などについて聞きました。

系統別日程は
入学試験の新しい柱

平成25年度入試では、受験生の多様化
するニーズに応えるため、一般入試に「系統
別日程」という新しい入試制度を導入しま
した。

系統別日程とは、本学が有する9学部を
学問系統によって5つのグループに分け、
同じ学問系統内であれば1回の試験で複
数の学部・学科を併願することができる制
度です。また、医学科を除く学科では「傾斜
配点」を採用し、学問分野の特性に合わせ
て各試験科目の配点を設定していること
が特徴です。試験会場は新設の名古屋会場
を含め、全国14都市で実施。募集人員約
280人に対して志願者数は10,924人と
人と、多くの受験生の関心を集めた入試と
なりました。

系統別日程の導入の結果、平成25年度
入試の総志願者数は前年度より1割ほど
増えました。

平成25年度入試では、受験生の多様化
するニーズに応えるため、一般入試に「系統
別日程」という新しい入試制度を導入しま
した。

入学試験の新しい柱



入学センター長 居城 克治 教授

全ての学部・学科で センター試験の利用が可能に

平成26年度の入学試験要項の主な変
更点としては、工学部電気工学科が「大
学入試センター試験利用入試」において
従来の5教科7科目型に加え、新たに3
教科4科目型でも募集します。また、医
学部医学科が「大学入試センター試験利
用入試」を新たに導入します。これによ
り、全学科においてセンター試験を利用
した入試制度を実施することになります
した。

大学は社会に出てプロフェッショナ
ルになるためのトレーニング期間です。
高校までは決められた時間割に沿って
10前後の科目を学んできたかと思いま
すが、大学では100以上もある授業の
中から自分の将来に有益な科目を自由
に選択することができます。大学でどん
なことを学びたいのか、夢を膨らませて
試験に挑んでいただきたいと思います。

最後に、福岡大学の魅力を体感してい
ただく機会として、8月3日(土)にオー
ブンキャンパスを開催します。高校生の
皆さんには福大生の声が聞ける貴
重な機会です。ご家族、ご友人とぜひお
越しください。

主な入試制度の概要

一般入試【系統別日程】

全学部で実施。9学部を5つの学問系統グループに分類し、同一系統内であれば1回の試験で複数学科の併願も可能。学科の特性に応じた配点で、3科目400点満点で選考します(医学科を除く)。

一般入試【前期日程】

医学科を除く学科で実施。各試験日に1学科を受験できます。試験日が異なれば併願でき、同一学科の併願も可能。3科目300点満点で選考します。

センタープラス型入試

「一般入試(前期日程)」と「平成26年度大学入試センター試験」の両方における、各学科が指定する教科・科目の総合点で選考します。

平成26年度入試の主な変更点

大学入試センター試験 利用入試

・工学部電気工学科で3教科4科目型を導入します。
・医学部医学科で新たに導入します。

試験会場の新設

一般入試(系統別日程)の試験会場として、北九州会場を新設します。

入学センターウェブサイト

詳細やその他の変更点については、『大学案内2014』または以下のウェブサイトでご確認ください。
<http://www.fukuoka-u.ac.jp/>
(トップページ▶入学センター個別サイト「入試情報」)



商学部の模擬講義の様子



理学部



工学部



医学部



就職や進路の相談も行われる

8月3日(土)

開催 キャンパスオーブン



昨年は炎天下の中でも多くの参加者が

「福岡大学に挑む」 その一歩を踏み出す日。

暑い夏は、福岡大学「オープンキャンパス」の季節。このイベントには、高校生はもちろん地元の方も来場されており、福岡大学を知りたい良い機会になっています。昨年の来場者は12,701人。細やかに対応できるよう、今年は学生スタッフを増員して来場者をお迎えします。

福岡大学での学生生活を体験できる一日。多くの方のご来場をお待ちしています。



医学部 実習機器の充実度にも注目



スポーツ科学部 人気だったトレーナー体験

オープンキャンパス2013

日 時 8月3日(土)10:00~16:00

場 所 七隈キャンパス

実施学部 全学部

内 容 学部・学科紹介、模擬講義、公開実験、教員・在学生による個別相談コーナー、過去入試問題集無料配付、一般入試要項・願書進呈(後日郵送)など

在学生ガイドと巡る「キャンパス周辺遊覧バス」を運行します。



英語のネイティブ教員による体験授業



新図書館内を熱心に見て回る

充実 Campus Life

自分だけのキャンパスライフがある。ここならきっと見つけられる。
例えば、学びと雑誌編集とを見事に両立させる矢野さんのように。



大学での学びとフリーマガジン編集長異なる分野の両立て人間力アップ中

好きな授業を PICK UP!

専門教育科目 「経営戦略論」

合力 知工 商学部教授

経営戦略の策定で最も重要な方法を生み出す土台となる「モノの見方」を分かりやすく説明。また「企業はどのように戦略を打ち立て、業績を維持・成長させていくか」ということについて実践的に考察していきます。

矢野さんメモ①

さまざまな企業の経営戦略について学びます。その中で「モノの見方」を増やすなどをキーワードに経営戦略を見ていき、「ヒト」を大にすることの重要性を学びます。



専門教育科目 「特別講義A(表現する力をきたえるプログラム)」

田村 騒 商学部教授

兵士 美和子 商学部非常勤講師

試行錯誤の中から自分の表現力の強みと弱みに気付き、自分なりのスタイルで表現するポイントをつかむ場と機会を提供します。未来起点の視点から自分の可能性をアピールする表現力をグループワークを通して鍛えます。

矢野さんメモ②

自分が「どのような場面で、どう表現したいのか」という問題を課題として、それをいかにきちんと相手に伝わるよう表現するか、グループワークなどを通して考えます。



福岡大学商学部での学びが編集に生き、編集の経験が学びに生きる



相乗作用
大学の学びと
雑誌編集の経験の
相乗作用で磨かれた
「行動力」「発言力」
「巻き込み力」



雑誌編集の経験

矢野さんのゼミを担当する商学部の永星浩一教授は話します。「矢野君は、ゼミでもリーダーの存在です。グループワークでは、積極的に発言するだけでなく、皆の意見を引き出そうと、あえて1歩引く姿勢も見て取れます。そういうバランスの良さが彼の魅力でしょう。先生の評価を聞いた矢野さんは「先生のゼミで学ぶ市場分析、マーケティングなどは雑誌編集において、そして社会に出てからの基礎になるものと確信しています。3年次ではより深い研究に挑みたいです」と照ながらもきっぱりとした態度で話してくれました。

ゼミのグループワークと同じく、雑誌の編集会議でも矢野さんは皆の意見を引き出し、まとめる立場です。「ゼミ、編集会議双方の経験で、思ったことを発言する重要なさ、落ち着いて全体を見る力を養いました」と矢野さん。「企業の取材では、現場の空気を肌で感じることができますし、どのようなコンテンツを求めているかという読者へのアングルは、市場分析や、マーケティングリサーチに通じるものがあります」とも話します。「行動力」「発言力」「巻き込み力」と矢野さんの長所は、大学の学びと雑誌編集の経験の相乗作用で、より磨かれてきました。

矢野さんに聞きました!

Question & Answer

Q 息抜きの仕方は?

Q キャンパスライフをひとことで例えると?

「つなぐ」

実は、アルバイトの時間が息抜きです。おしゃれなカフェでコーヒーを飲むという趣味が高じて、今、個人的に大好きなカフェで働かせてもらっています。スケジュールが詰まっている日々の中でも、雰囲気のいい環境で働くこと、そしてお店のスタッフやお客様と一緒に接することが、いい気分転換になっています。

【アルバイトがある日の平均的なスケジュール】

7:00~10:00	起床、朝食、準備
10:40~14:30	授業(合間の時間にも編集作業)
18:00~23:00	アルバイト
1:00~3:00	編集作業、課題
9:30~10:30	電車通学
14:30~18:00	編集作業
24:00~1:00	帰宅、お風呂
3:00~7:00	就寝、寝め切り前は徹夜のごとも

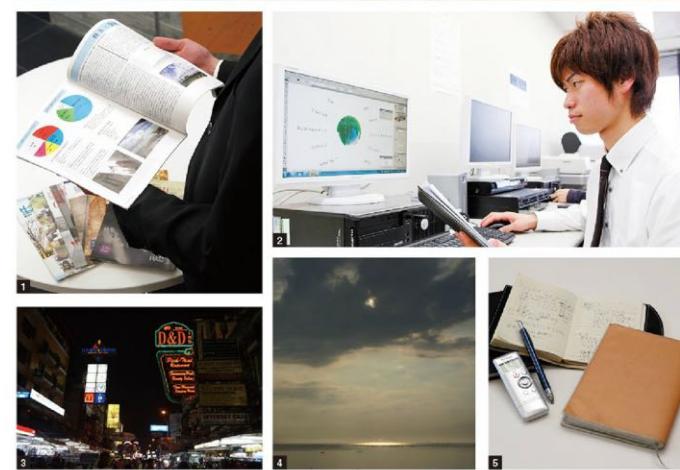
多方面の人とつながる
雑誌編集やボランティアで
商業部の学びにも通じる
社会的センスが身に付いた

矢野さんは、他の学生とは違うユニークな顔を持つています。学生が作る「学生向けのフリーマガジン『生涯福岡人』」(以下「生福」)の編集長という顔です。高校時代からマーケティング、経営戦略の分野に興味があり、幅広い視野も身に付けようと福岡大学の商学部経営学科を選択しました。「生福」との出会いは人間関係がない頃、友達の紹介がきっかけでした。個人で、また「福岡大学派遣隊」として、2回

とのバランスをうまく取り、充実したキャンパスライフを送っている学生の一人です。現在の矢野さんは、他の学生とは違うユニークな顔を持つています。学生が作る「学生向けのフリーマガジン『生涯福岡人』」(以下「生福」)の編集長という顔です。高校時代からマーケティング、経営戦略の分野に興味があり、幅広い視野も身に付けようと福岡大学の商学部経営学科を選択しました。「生福」との出会いは人間関係がない頃、友達の紹介がきっかけでした。個人で、また「福岡大学派遣隊」として、2回

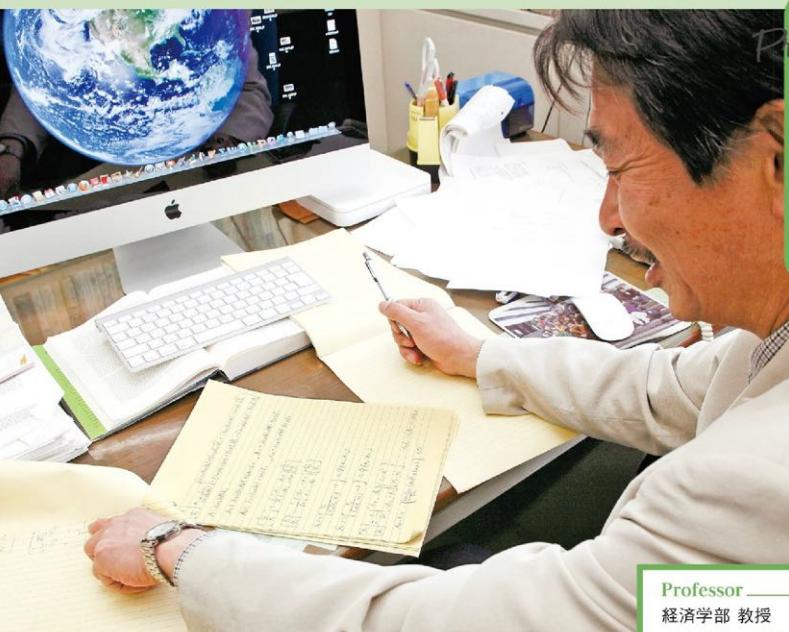
にわたり東日本災害ボランティアに参加するなど、責任感が強く、その上「思い立つたら即行動するタイプ」周りの人をも同調させる前の「巻き込み力」で、複数の学生10人以上の所属する編集部をまとめる立場になりました。もちろん、そのリーダーシップは福岡大学での正課授業やゼミ活動で發揮されました。矢野さんは振り返ります。「ゼミのグループワークでも必ず発言する」姿勢で臨むことが大事!と矢野さんは「ゼミでマーケティングセミを学びたいです」と矢野さんは夢中で打ち込めることと、勉強のサムライング(何かの両立)と、どうスタイルもあるのではないか。商業部経営学科の矢野さんは、夢中で打ち込めることと、勉強

に生きています。「どのよな場でも、何より「発言すること」を心掛けています。多方面への取材や商業で培った社会的センス、全体を見る力など、雑誌作りの経験を学びの場でも生かしていくたいです」と矢野さんは意欲を燃やしています。最後に受誕牛将来的福大生へアドバイスをもらいました。「大学は自分から動いてチャレンジしていく場所です。出会い、つながりを大切に目標に向かってまい進してください」。



1 学生が作る学生向けのフリーマガジン『生涯福岡人』。今年は創刊5周年 2 ヘリオスプラザ、図書館・PC教室など、落書きをするための場所 3 持ち前の行動力でタイへ一人旅も。写真はバンコクのカオサン通り 4 「福岡大学派遣隊」で訪れた南三陸地方の朝日。現地ではグループリーダーも務めた 5 手帳、ボイスレコーダー、愛用のペンが取材に欠かせない

先生の研究



Professor
経済学部 教授
井手 豊也 Toyonari Ide

世界の経済動向を分析し 数式を用いて解明していく

貿易理論の基礎モデルを発展させ
今時代に求められる理論を導き出す

貿易理論とは、国家間の経済活動について数式を用いたモデルを構築し、分析する研究のことを指す。この研究を専門とする経済学部の井手先生は、国際経済における貿易理論の成り立ちについてこう語ります。「1990年代半ば、2国2財」という想定の下、研究が確立されました。2国2財という理論は、例えば中国が2つあるとします。貿易を始める前にそれぞれの国で食料や衣類を生産している(2財)と仮定します。2国間で貿易が始まると、2財を元に自らが有利に生産できる財は輸出、他国が有利に生産できる財は輸入します。このときの理想は、両国にとって利益のある貿易パターンになっていることです。どういった条件の下でどのような貿易パターンが成立つか、そのモデルを構築し分析するのが貿易理論です」。

しかし、100年近く昔の理論のため現代の経済にはそぐわないところもあるとか。「まず、2国2財というのが現実の経済からはかけ離れています。ですから、仮定をもっと現実の条件に近づけていかなければいけません。そうすると、また違った理論が導き出されます」と先生。現在、進めている研究は、従来の貿易理論の基本モデルを発展させた新しい理論です。

「今まで労働者が完全雇用であるという前提の下、さまざまな結論が導き出されてしましました。ところが現実的には、失業者もいて、全ての人があらゆる労働者というのではありません。ではどうすればよいのか。オーケンの法則」という、失業率と国内総生産(GDP)の関係を導く式を用いて、失業率を入れた数式を作成しています。卓上で計算し、新しい貿易理論を導き出すのです」。数式がびっしり書かれたノートを手に、先生の目が輝いてきました。

**アメリカの留学先で恩師と出会い
貿易理論の面白さに目覚める**

一見すると高等数学のように見える先生の貿易理論。どのようにしてアプローチするのか尋ねてみたところ、「私の場合は、ある程度、結論が導き出されるためには、その結論を導くために、計算式が少しだけ複雑になります。そのため、計算式が気に入らない結論にたどり着くため、卓上計算は続います。ただし、計算式が複雑な場合は、条件をつけて、実際にモデルを解いていく結論を定め、それに向かってどうアプローチするのかを地道に探っていくのです」と語りました。経済の動向に合わせて、使われる数式は変わっています。言葉を使わず、数式とい



恩師である高山豊教授との共著の論文を手に、留学時代を振り返る先生。「高山先生は最初は厳しい方でしたが、博士課程を終え日本に帰るころには、とても優しかった。今になってその優しさと偉大さが身に染みて分かります。」



学生たちと一緒に海辺で撮影した集合写真。学生からの信頼が厚い。

言葉の代わりに数式を使う 見えなかつたものが見えてくる

会いによって貿易理論に目覚めた先生は、留学時代、ひたすら数式と向き合いながら、經濟学を専攻する場合、高度な数学力が必要になってくるため、先生は数学も履修して数学研究科の大学院とも交流を深めたそうです。「解かなければならぬ課題があると、それが解けたときの喜びが大きかった。白い紙が計算式で真っ黒になるくらい夢中になってしまふ」と。その才能と努力が認められ最終的には高評価を受けました。論文が載った国際雑誌は、今でも大切に持っています。

研究メモ

先生が読み解くTPP

TPP-環太平洋戦略的経済連携協定は貿易に関する協定で、太平洋周辺地域の国々が参加して、国境を越えて自由貿易圏をつくろうという構想です。農業は関税がなくなると、小麦の値段が下がり、安く購入できます。医療では混合診療が許されるなど、外資系の保険会社が日本にも多く参入し、民営保険の維持が難しくなる可能性があります。また、貿易の相手国を国際裁判にかけて、補償を求めることがでできるようになるので、政府が訴訟され、税金から損害賠償を払うケースも考えられます。あらゆる現象や動向には多角的な側面があります。まずは関心を持って柔軟に分析してください。

講義ライブ90分

「生命倫理と医療技術 (医療の視点から見た生命倫理)」

共通教育科目 総合系列科目

「命」と「死」を多様な側面から学び 学生一人一人が生命倫理を考える



正解のない分野だからこそ さまざまな意見を聞くことが大事

テーマは生命倫理。つまり「命について考える」授業です。遺伝子操作・治療・再生医療・臓器移植など、医療技術の進展に伴い、死の定義や生命的捉え方は変化してきました。それら命に関わる技術の進展が人間の幸福と社会にどのような影響をもたらすか、またどのような課題が派生しているのかを考えます。特徴の一つはオムニバース形式による全15回の授業であることです。外部講師も含め、文化人類学者・哲学者・医学・生物学・歯科医学・看護学の実践者・ほか、臓器移植を受けた当事者も講師に招きます。担当者の1人、医学部看護学科の原田春美先生は「生命倫理はこれが正しい」という答えがない分野です。だからこそ、さまざまな専門家の声を聞き、多様な側面から学ぶことを考えます。

社会では人間関係が希薄になり、さらに家族が縮小していることなど、環境の変化について講義。「一人っ子が二代続くと親戚がいなくなる」「死が他人事になっている」などの話に学生は危機感を覚えていたようだと言います。「死生観を学ぶことは生命観を学ぶこと」という概念を基本に今回は宗教における死生觀や自死の捉え方を学び、現代医療の問題点を考えます。まず先生は医療と宗教信仰との関係の歴史的推移について説明を始めました。あらゆる宗教は病氣治し、原点で医療と宗教は切り離せない関係です。療やしたための知識技術である医療と宗教は、人間が苦悩に対応する同一領域の知恵でした。やがて自然科学の発達と近代化の中で、身体的苦惱は医療に、精神的苦惱は宗教に、といふ分化が進んできたのです。宗教的医療の見解に、学生は真剣に聞き入っています。次は日本での現代医療と宗教的死生觀との関係について。「日本では患者の死と家族との関わりが生じやすい終末期医療を扱う多くの施設が宗教色を持っていました。また、終末期医療に特化していないことを示すため『緩和医療』などの名前を使つたことがあります」と先生。本人や家族との対応、終末期を在宅で迎えさせよつとする傾向や医療スタッフのバーンアウト燃え尽き症候群などの問

題点について、学生は熱心にノートを取ります。それらの解決策として、歴史・文化的に育まれた身體觀と死生觀を、医療人類學・医療の論理との翻訳を行つ医療人類學への期待も大きくなっています。先生は補足しました。最後に「多死時代」が迫り、日本人全体があらためて死生觀を考えるべき時期にきています」と、先生がその重要性を語りかけ授業は終わりました。

今後の授業は、安樂死の課題も含むターミナルケア・不妊治療・自殺・それぞの生命倫理など、さらに踏み込んだ内容へと進んでいきます。学生は生命倫理の問題について考え方を深めることで、真の意味での優しさ、思いやりを持った人間に成長していくきっかけを得ることができます。

回塊の世代が高齢化する「多死時代」 現代医療・ケアの問題点を知る

1. 現代社会と死生觀(波平恵美子)
2. 自分の死に向かっている人にどう関わるか～栄光ホスピスの現場から(下福葉康之)
3. 宗教における死生觀と医療(波平恵美子)
4. 医療倫理とインフォームド・コンセント(柏田康史)
5. ターミナルケアと生命倫理(安樂死の課題を含む)(宮林郁子)
6. 在宅で死ぬこと(平野耕子)
7. クリーフケアへ悲嘆へのケア(下福葉かおり)
8. 不妊治療と生命倫理(医学的理由による人工妊娠中絶を含む)(崎松陽子)
9. 先生医療と生命倫理(兼岡秀俊)
10. 臨器移植と生命倫理(脳死を含む)(兼岡秀俊)
11. 臨器移植と生命倫理(患者の立場から)(橋下京子)
12. 食事指導(経管栄養の課題を含む)(中村光江)
13. 安全と看護倫理(身体抑制の課題を含む)(原田広枝)
14. 自殺と生命倫理(焼山和憲)
- 15.まとめ(原田春美)

オムニバス形式全15回の授業計画

看護学科生として
死生觀をしっかり持ちたいです。

医学部看護学科1年次生 穂坂 梨奈さん

Student's voice



宗教、哲学などを考える
新しい視点に気付きました。

理学部地球圈科学科3年次生 幸若 裕也さん

私は理学部3年次生ですが、幅広い知識を身に付けようと履修しました。祖母や伯母がいた母親の介助を目的に当たりした経験や、介護ケアの仕事に就職した友人から現場の声を聞くなど、「命について考える機会が最近多かったのも興味を持った理由です。宗教学、哲学などをまた違う視点で考えられる授業は刺激的です。

Our teaching style



波平 恵美子 先生 原田 春美 先生
お茶の水女子大学 名誉教授(左) 医学部看護学科 教授(右)

生命ということを学生自身が多方面から考え、自分なりの生命倫理観の構築を促すことがこの科のねらいです。どこからかが命か(例えば受精卵は精子は卵子は命か)、何をもって死とするか(例えば脳死は人の死か)、生命的尊厳とはどのようなことかなどについて、今一度考えてほしい。授業では、生命や死についてのさまざまな捉え方があることを学び、それについて、移植や出生前診断等の先進的で専門的な医療だけでなく、ホスピスや在宅でのより日常生活に近い形で提供されるケアをも通して考え、その現状や課題にも向かっていきましょう。

「生命倫理と医療技術(医療の視点から見た生命倫理)」は学部、学年を問わず約400人の学生が履修する共通教育科目です。授業のテーマは「命について。医学部看護学科教授のほか、他分野の研究者、さらには臓器移植を受けた当事者など外講師も招き、命の尊さをあらためて考えます。





国内の大学ではトップクラスの陸上競技場で、日々練習に励む。1,036席の観客席を備え、公式戦の舞台にもなる。

体育部会 陸上競技部



幹事
本田 佑太郎さん(左)
(スポーツ科学部
スポーツ科学科 3年次生)

一人一人の個性を生かしながらチームとしても総合力を高め、大会で結果を残したいと思います。

副幹事
柳間 理史さん(右)
(スポーツ科学部
スポーツ科学科 4年次生)

インカレなどの大きい大会には各種目、複数の選手が出場します。ぜひ応援に来てください。

「ファイター」という声があちこちで聞こえる福岡大学陸上競技場。陸上競技部は、長距離、跳躍、投げ、走り、混成など、いづらブロックで170人の大所帯です。春から秋のシーズン中はもちろん、オフでも週5回の練習は欠かしません。全体の目標は5月～9月に行われる「インカレ」。個人では6月の「日本学生陸上競技個人選手権大会」での上位入賞です。陸上は基本的に個人種目ですが、バトンをつなぐリレーはチーム対校のインカレもあるため、結束は非常に強いとか。副幹事の柳間さんは、「地道な練習をひたすら続ける鍛錬の日々です。つらく苦しい練習も調子の悪い時期も共に乗り越える部員同士の結束が、部の情熱の証」と胸を張ります。

共に苦難を乗り越えているのはチームメートだけではありません。陸上競技への情熱を、学生たちに伝えるのが、部長・片峯隆司スポーツ科学部教授、そして人としての生き方まで教えるところでもある山崎彦彦スポーツ科学部准教授をはじめ、ブロックごとの指導者があります。また卒業後も現役の選手として本学で練習する先輩も惜しみなくアドバイスをくれます。

「つらいこともありますけれど自己ベストを更新した時の達成感が何よりの糧。努力の先にある景色が見たくて」と柳間さん。インカレに向かって秋に行われる全日本インカレに向け、陸上競技場には今後も「ファイター」の声が響いています。



部員全員が常に狙うのは表彰台。どの大会でもそれは変わらない。



歴代部員の努力の結晶ともいえるトロフィー。部の誇り。



練習後のケアも大切。選手同士でマッサージを行なうながら汗を洗る。

年間行事

5月 九州学生陸上競技対校選手権大会
6月 日本学生陸上競技個人選手権大会
7月 西日本学生陸上競技対校選手権大会

9月 日本学生陸上競技対校選手権大会
10月 全日本学生駅伝対校選手権大会

11月 全日本大学女子駅伝対校選手権大会
九州学生駅伝対校選手権大会
九州学生女子駅伝対校選手権大会

感覚を研ぎ澄まして音を速記文字に磨かれる集中力と忍耐力



練習は火曜と木曜の18時10分から1時間。短いようだが、速記をしているとたった5分でも長く感じるそう。

学術文化部会 速記研究部

「パーソン、サークル」。サークルに参加し充実した学生生活を送る。そこでは若々しい情熱が燃え、仲間たちとの固い絆が結ばれている。



幹事
野澤 沙世さん
(法學部経営法学科 3年次生)

練習は真剣ですが、学部も学年も関係なく仲の良い部です。速記で読まれる原稿は、時事や文芸関係が多いので、知識が身に付くのも魅力。いつでも入部者募集中です。気軽に見学に来てください。

幹事の野澤さんは速記と部の魅力を尋ねると、「集中力と忍耐力が身に付きます。速記は、できる人が少ない珍しい技術。デジタル全盛時代だからこそ、手を使わなければいけない職人の手技に面白さを感じます。基本的に孤独な作業ですが、部は和気あります」と語っていました。

読み上げられる「音声原稿」をただひたすら速記文字に変換していく部員たち。隅をくり替えて留めた分厚い紙束に、0.9mmのシャープペンシルを走らせていました。創部から46年の歴史を持つ速記研究部の練習風景です。スピード勝負の速記では、途中で心が折れるようなトラブルに見舞われると音声に追い付けなくなるため、太い芯を使うのだと。耳は音に目は紙に、そして手はシャープペンシルに。びたりと寄り添い、「一言」句も漏らすことのないよう感覚を研ぎ澄ませます。時間は厳かに流れ、部員のまなざしは真剣そのもの。1分間当たり1100文字近いペースで読まれる原稿を書き取るのはさぞ憤ただしい作業だろうと想像しますが、速記では専用の略字を使つた、画数は極端に少ないそうです。

まるで暗号のような速記文字を覚えることで、書き写しては正確だったかを確認。上級者と初級者がペアになり、丁寧に指導を重ねています。

幹事の野澤さんは速記と部の魅力を尋ねると、「集中力と忍耐力が身に付きます。速記は、できる人が少ない珍しい技術。デジタル全盛時代だからこそ、手を使わなければいけない職人の手技に面白さを感じます。基本的に孤独な作業ですが、部は和気あります」と語ってくれました。



「速記研究部 入部者募集中」を速記文字で表現するところなく短く、暗号のよう。



文系・理系学部の男子7人、女子16人が検定合格や大会優勝を目指し、切磋琢磨する毎日。46年の歴史を物語るトロフィーや賞状に勧められて。

年間行事

4月 新入生勧誘週間
5月 速記技能検定

6月 学術文化祭
8月 強化練習

10月 関西学生新人速記競技大会
11月 七限祭 出店／速記技能検定

12月 全日本大学速記競技大会
3月 春季合宿

大切なのは「人」。
お客様のために
チームの仲間と共に
金融最前線で挑み続ける。



人ー恩師、そして仲間 大学で得た大切なカード

摩天楼と呼ぶにふさわしい高層ビルが立ち並ぶ東京駅周辺。「三菱UFJフィナンシャル・グループ」の中核「三菱UFJ信託銀行」へ松下睦さんを訪ねました。松下さんは常務取締役りテール部門長として、約4,000人の社員を率いています。

現在は重要なポストにある松下さんは、福岡大学に入学した当初は、意外にも夢が決まっていなかったそうです。

30数年前、松下さんは法学部法律学科に入学。勉強の傍らアルバイトに励む「少し退屈で平凡な学生生活」を送っていました。転機が訪れたのは2年次生のころ、教職課程で履修した故石井義武教授の「教育原理」に「人生を描き込まれる衝撃」を覚えたそうです。教室の中で学ぶ知識はもちろんのこと、グループワークでの作業、本学OBの現役教員訪問などの刺激的な課外での活動が、グループで何を成し遂げる喜び、人への限りない興味を芽生えさせたのです。教育原理は単位を取得したにもかかわらず、3年次生でも授業を受けに通ったほど、松下さんはこの授業に夢中になりました。また、ゼミの担当教授だった浅野直人先生にも大きな影響を受けました。通常卒業論文は一人で書くのですが、私たちの学年はゼミ生全員で其同論文を仕上げました。先生のゼミでも初めての試みだったそうですが、その後も伝統は続いていると聞いています。大学時代の集大成ともいえる卒業論文を、仲間と力を合わせて作成していく過程はその後の人生の指針となる貴重な経験でした。

人ー恩師、仲間。松下さんの後の人生を左右する大切なカードは、福岡大学時代に得ることができました。

三菱UFJ信託銀行株式会社
常務取締役
リテール部門長
松下 睦さん
法学部法律学科 1981年卒業

「三菱UFJ信託銀行」の最大部門であるリテール部門は、国内に60の支店・出張所を構える。松下さんが席を置く本社ビル1階の本店営業部は最大規模の店舗。個人の相談窓口がずらりと並ぶ様子は圧巻だ。



時代を駆ける先輩たち



松下さんが率いるリテール部門のオフィス。本社だけでも300~400人の社員が日々奮闘している。

松下さんが率いるリテール部門のオフィス。本社だけでも300~400人の社員が日々奮闘している。
「あれで、おれは大丈夫だ。」
入社して30余年、時代は移り変わり、日本の景色も経済状況も様変わりしました。しかし、松下さんは「対する人は人。そこには必要な情熱は変わらない」と断言します。

あらためて、基本は「人」

入社して30余年、時代は移り変わり、日本の景色も経済状況も様変わりしました。

しかし、松下さんは「対する人は人。そこには必要な情熱は変わらない」と断言します。

あらためて、基本は「人」

入社して30余年、時代は移り変わり、日本の景色も経済状況も様変わりしました。

しかし、松下さんは「対する人は人。そこには必要な情熱は変わらない」と断言します。

運用業務に携っていた1995年頃、社内に「プロジェクト21」という公募勉強会方式の提案制度がありました。松下さんは、志を同じくする仲間と迷わず手を挙げました。選んだテーマは将来の資産運用ビジネスの「方針」。今思えば青臭いことを語り合っていましたが、厳しい仕事の傍ら、日常とは異なる視点で将来のビジネスを考えることは大変有意義でした。私たちのチームの提言は貢献度で選ばれました。

頂き、「一部は実際に形として業務に取り入れることもでき、達成感もありました。若手の自由な発想を大事にしてくれる風通しのいい社風に、あらためて、この会社に入つてよかったと思いました」と会話を締める松下さん。当時を懐かしく、柔らかな笑顔でした。

運用業務に携っていた1995年頃、社内に「プロジェクト21」という公募勉強会方式の提案制度がありました。松下さんは、志を同じくする仲間と迷わず手を挙げました。選んだテーマは将来の資産運用ビジネスの「方針」。今思えば青臭いことを語り合っていましたが、厳しい仕事の傍ら、日常とは異なる視点で将来のビジネスを考えることは大変有意義でした。私たちのチームの提言は貢献度で選ばれました。

頂き、「一部は実際に形として業務に取り入れることもでき、達成感もありました。若手の自由な発想を大事にしてくれる風通しのいい社風に、あらためて、この会社に入つてよかったと思いました」と会話を締める松下さん。当時を懐かしく、柔らかな笑顔でした。

運用業務に携っていた1995年頃、社内に「プロジェクト21」という公募勉強会方式の提案制度がありました。松下さんは、志を同じくする仲間と迷わず手を挙げました。選んだテーマは将来の資産運用ビジネスの「方針」。今思えば青臭いことを語り合っていましたが、厳しい仕事の傍ら、日常とは異なる視点で将来のビジネスを考えることは大変有意義でした。私たちのチームの提言は貢献度で選ばれました。

頂き、「一部は実際に形として業務に取り入れることもでき、達成感もありました。若手の自由な発想を大事にしてくれる風通しのいい社風に、あらためて、この会社に入つてよかったと思いました」と会話を締める松下さん。当時を懐かしく、柔らかな笑顔でした。

学生時代も最終年次にさしかかり、将ら憧れを抱いていた法曹界か教職の道か、それとも民間企業…と日々思いを巡らせていました。ただ、すぐに道を一本に絞りきれないまでも「人を相手にビジネスがしたい」という気持ちだけは明確にありました。そんなある日、尊かれれるようになれば、就職課現就職・進路支援センターへ。そこで初めて金融業界の信託銀行という仕事を意識し、数社に紹介された中から当時まだ福岡大学生の就職実績がない「三菱UFJ信託銀行」に挑み、見事に内定を得ました。翌春、東京での入社式に臨みました。

知り合いのいない、初めての場所に不安はありませんでしたか。松下さんはこの問い掛けに「まったくなかつた」と答えました。当時、同期入社の社員は約60人。過半数が東京の有名大学出身者でした。

新人研修の懇親会の場で「出身校の校歌を歌おう」という話になり、人数の多い学校から順番が回ってきて、松下さんは醉いも加勢して、一人で高らかに校歌を歌いました。翌日、同期生から松下の学校の校歌覚えたぞ」と言われ、大笑いだった

東京駅と皇居のすぐそばに松下さんのオフィスがある。取材当日は、リクルートスーツを着た就職活動中の學生がひっきりなしに出入りしていました。



東京駅と皇居のすぐそばに松下さんのオフィスがある。取材当日は、リクルートスーツを着た就職活動中の學生がひっきりなしに出入りしていました。

新入社員の懇親会の場で「出身校の校歌を歌おう」という話になり、人数の多い学校から順番が回ってきて、松下さんは酔いも加勢して、一人で高らかに校歌を歌いました。翌日、同期生から松下の学校の校歌覚えたぞ」とと言われ、大笑いだった

東京駅と皇居のすぐそばに松下さんのオフィスがある。取材当日は、リクルートスーツを着た就職活動中の學生がひっきりなしに出入りしていました。
「あれで、おれは大丈夫だ。」
入社して30余年、時代は移り変わり、日本の景色も経済状況も様変わりしました。しかし、松下さんは「対する人は人。そこには必要な情熱は変わらない」と断言します。

学生時代も最終年次にさしかかり、将ら憧れを抱いていた法曹界か教職の道か、それとも民間企業…と日々思いを巡らせていました。ただ、すぐに道を一本に絞りきれないまでも「人を相手にビジネスがしたい」という気持ちだけは明確にありました。そんなある日、尊かれれるようになれば、就職課現就職・進路支援センターへ。そこで初めて金融業界の信託銀行と

人を見つめその人生に寄り添う

師はお客さまだと心に刻む
研修後、最初に配属されたのは四国の高松支店。そこでは、社会人の基本を学び、窓口業務や銀行のお客さまを担当した。徐々に個人や法人のお客さまを担当する、大事な資産をお預かりする仕事をも携わるよう。数字だけと向き合う印象を持たれがちな金融の世界ですが、むしろ人こそが大切だと松下さんは言います。「お客様の顔を見て、話して、その人生に寄り添えるのがこの仕事の醍醐味。信託というのは文字通り、信じて託されることです。」

これから師はお客さま若き松下さんはそう心に刻みました。「資産運用、遺言相続、不動産売買…。お客さまの人生の大半を任せている責任を美満するたびに、またも背筋が伸びる思いがします」「そんな松下さんが一番震える瞬間は、お客さまから『ありがとうございます』と言われるとき。お客さまの『ありがとうございます』を一つでも多く頂けるような仕事をしよう、現在も若手社員に説き聞かせているそうです。

4年半の高松勤務の後、松下さんは東京に異動になりました。新しい仕事はファンドマネージャー。企業や団体の年金資金を国内外の債券や株式に投資し、運用収益を生み出していく仕事です。まる

で生き物のように動き続けるマーケットをどう読み解くかが勝負。本来は誰にも見えません。人知の及ばぬところを予測していく仕事は、刺激的でやりがいがありますが、時には急激な価格変動にさらされることもあります。だからこそ、冷静に調査・分析をしてシナリオを立ててリスクを管理する。予測とすれば、予測とどちら軽修正をするのが繰り返しです。松下さんがファンドマネジメントの仕事に携った1985年は、バブルと呼ばれる時代の幕開けの年。不動産や株などの資産価格が大幅に高騰、マーケットは異常なまでに肥大化して日本中が浮き足立っていました。しかし、好景気は数年後に崩壊。その後、日本経済は「失われた20年」といわれる低迷期を迎えます。ファンドマネージャーに立っては、厳しい冬の時代であったかも知れません。しかし、松下さんが挫折感を抱たず、心もぶれずにアントマネジメントの仕事を続けてこられたのです。松下さんが「ずっと見続けていくべきは数字ではなく、人」という姿勢を崩さなかったからでした。



毎期開催されるエリア別マーケット会議の事務局スタッフミーティング。お客さまのために何ができるかという視点で、活発な意見を交わしていく。

仲間と共に挑み続ける それこそが自分の命

「自分の考えを伝えるべき時はしっかりと伝える」というのも松下さんの仕事の流儀の一つ。年金運用部に所属している、という視点から、松下さんは、反対意見を述べることも辞さなかった。それが、最も大きな成功が感じました。私は福岡大学での経験がありましたから」

その後、海外の資産運用機関と資本業界提携するプロジェクトの立ち上げや、2年間限定で厚生省現厚生労働省のシンクタンクに出向し、年金の制度や運用に関する研究事業に参画しました。他の金融機関から出向している専門家や学者、研究者と共に、膨大な量の情報をお読み解きながら、これまでの年金の在り方について熱く議論を交わしていく日々。「三菱UFJ信託銀行」からは松下さんだけがそのデーブルについていました。日頃会うことのない人たちと一つのテーマに沿って議論を振り下げるよよくしていくための練習時間は、学生時代の共同論文を思い出します。非常に刺激的な時間だったそうですね。自分にはダーラーブやチームでの作業が向いているとあらためて思います。原点は、やはり福岡大学時代なのでした。そういうことは、やはりこんなことも、と松下さんは20代のころのエピソードを語ってくれました。

June 2013 23



恩師である故・石井義武教授の著書となった「勉強の仕方」の研究は、今でも愛読書。チームマネジメントの参考にしているとか。



恩師である故・石井義武教授の著書「勉強の仕方」の研究は、今でも愛読書。チームマネジメントの参考にしているとか。

仲間たちと「納得解」を創ろう

在学生へのメッセージ

仲間たちと「納得解」を創ろう



「ずっと安心信託」は、高齢化社会のニーズを捉えた「資産管理型信託商品」として、業界内外で高い評価を得ています。

当社の新入社員や若手社員にも必ず伝える、「私の好きな考え方」があります。民間企業出身で初の東京都立中学校長となられた藤原和博さんは、成熟社会には正解はなく、必要なのは納得解だと言唱されています。学校教育と社会で求められるものの違いも、同じく「か」と思っています。自分の考え方を仲間と一緒に語り合って、お互いの意見を聞きながら、自分なりに納得解が大切です。正解のないテーマにどう対処するか?まずは、必要なのは自らの「き」をはつきり伝えること。私は「うすうす、私はこうしたい」といふ三が大事。さまざまな人の出会いを通じて、自らの「き」を謙虚にかつ堂々と語れる人になつてしまい。大学時代はそのための準備期間ではないでしょうか。



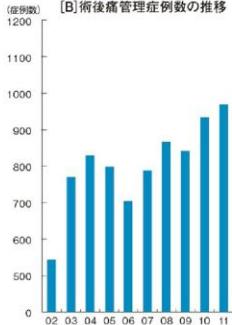
1日中、手術室に分かれ別行動をとる麻酔科医にとって
カンファレンスはチーム単位で集まる貴重な時間。



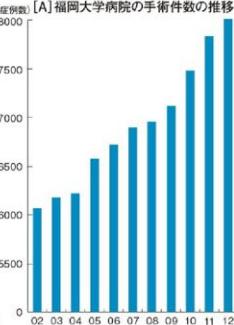
お話を伺った、福岡大学病院 麻酔科
部長 比嘉和夫教授。

持病があれば、麻醉
手術のリスクが大きくなる。たとえば、心臓疾患や脳血管疾患などは、手術による心臓負担を増やすことで、リスクが高まります。また、糖尿病などの慢性的な疾患は、手術による血糖変動を招くことがあります。これらの持病がある場合は、手術前から専門的な検査と治療を行ってリスクを減らすことが大切です。

[B]術後痛管理症例数の推移



[A]福岡大学病院の手術件数の推移



り除くことができる反面、使い方や用量を誤ると数分で命が危険になることもあります。だからこそ先生は若い医師や医学生に「麻酔は『にもともととにかく勉強』と厳しく教えます。失敗を糧に、次に生かせる仕事をもありますが、麻酔科医の失敗は人の命を奪うことには直結しているのです」。

麻酔を投与する手技だけならば、若手の医師でもベテランの医師に比べ差して劣ることはないとわれます。「3年目の医師でもほとんどの患者さんの麻酔管理をすることには問題ありません。しかし、もし手術中に事態が急変し、患者さんが危険にさらされた場合にはどうよもべテランの医師に比べ差して劣ることはないとわれます。『3年目の医師でもほとんどの手段多く持っているのが、すなはち信頼の置けるベテランなのです』。

麻酔科医の仕事は船乗りのようだ、といふ人もいます。患者さんの乗った船を向こう岸まで届けるという仕事。その船の大きさや状態はさまざまです。天候や海上の様子も一刻と変化します。そして船乗りにとって、一番重要な事実は、一度岸を離つたら途中で投げ出しへは、一度岸まで戻って助けを呼ぶ時間もないということです。常に最も悪の事態を想定して、水、風、空、人、船の様子を見ながら少ししつつ確実に前進していきます。命を預かりコントロールするというのは、まさにこういうことの繰り返しなのです。【例え】心臓外科手術は、命に直結するという点で考えると、嵐の中の船旅のように注意を要します。では小さな手術なら簡単かといえば、そんなことはありません。患者さんによると、手術を預かる者はもちろん、麻酔科医にとっては、手術を預かる者として、患者さんは必ずそんなことを思っています。【例え】心臓外科手術は、命に直結するという点で考慮する立場として、今が起きているかというところを配ります。私は常に患者さんの命を守るために、手術をしていきたいと思います。

手術の現場を支え、患者さんに必要なことを一つづ確実に行う

「麻酔科の仕事の範囲は、手術中の麻酔管理に留まらず、術前回診・手術計画、そして術後の痛みの治療など、多岐にわたります。第一次医療機関の減少により、難易度の高い手術が集まる第三次医療機関である福岡大学病院では、術後痛を伴う例も増加(グラフB)。手術中の痛みを取り除くことは当然のことで、病室に戻った後のことも考え、計画を立てなくしては、麻酔科医として落第」と比嘉先生は言い、ます。手術を預かる重責を担う者として、患者さんは、そんなことはあります。でも小さな手術でも、患者さんによると、手術を行なうためには、必ずなんらかの手術があるわけです。【例え】心臓病や心臓病などの持病があれば、麻酔科医は、そのことを誰前に患者さんをよく知ることが仕事の一つです。

福岡大学病院の麻酔科

麻酔科医18人と研修医や若手医師数人の約20人体制で麻酔管理にあたっている。
子育てと麻酔科医を両立しているママさん麻酔科医も在籍。



ヒポクラテスの系譜

医師として臨床を重んじ、医師の倫理性を大切にした古代ギリシアの「医聖」。
その精神を現代に受け継ぐ、福岡大学のヒポクラテスを紹介します。

年間約8,000例。増え続ける手術現場で、命の灯を守り続ける麻酔科チーム

福岡大学病院 麻酔科

決して目立つことなく 命の手綱を離すことなく

なくてはならない麻酔、麻酔科の一日は長いときは朝6時半から手術の準備に入ります。福岡大学病院の麻酔科医の仕事場は、14の手術室。室温は常に25℃前後に保たれ、無影灯が沈まぬ太陽のように煌々と輝いています。年々増加傾向にある福岡大学病院で行われる年間約8,000例の手術グラフA。そのほぼ全てに関わる麻酔科医は、患者さんが入る前から手術室で待機し、無事に退室するまで見届けます。

しかし、患者さんのなかで担当麻酔科医の顔と名前まで覚えている人はあまり多くはありません。ほとんどの患者さんは、手術室に入って10分もたたないうちに、眠りに落ちるからです。「麻酔科医は目立つてはいけません」と比嘉先生は言います。「他の科に比べると外米で患者さんと接する機会は少なく、手術室での接点は麻酔科医と患者さんの命の手綱をしっかりと握っています。患者さんに寄り添い、生命活動を維持管理するために常に状況を把握し、執刀医との連携を図り、万が一の事態をカバーするための処置に備えています。

しかし、患者さんのなかで担当麻酔科医の顔と名前まで覚えている人はあまり多くはありません。ほとんどの患者さんは、手術室に入って10分もたたないうちに、眠りに落ちるからです。「麻酔科が扱うのは聽診器でもスマスでもなく、毒薬と薬葉です」と先生は嚴かな表情で話します。1分もあれば血圧を調整し、痛みを取り除くべきです。それを実現するにはやはり日々の勉強しかないのです。先生はかみしめるように語りました。手術における実践と勉強のかなり続いているのです。

「言つまでもなく、私たち麻酔科の使命は事故ゼロです。それを実現するにはやはり日々の勉強しかないのです。先生はかみしめるよう語りました。手術における実践と勉強の日々。その繰り返しの歳月。例えば「一人一人の経験値には限りがありますが、麻酔科では毎朝チーム全員で情報を共有します。福岡大学病院で行われた手術に関しては、インシデント(重大事故につながらなかった潜在的事例)はもちろんのこと成功に終わった手術にも必ず反省点を見つけて振り返り改善」などなれます。また国内外で発表されたトップクラスの論文や記事の抄録会では、その内容を参考にさまざまなケースを想定し、対策を話し合います。

「麻酔科が扱うのは聽診器でもスマスでもなく、毒薬と薬葉です」と先生は厳かな表情で話します。かみしめたまま、手術室で働いているのは、当然ながら麻酔科医だけではありません。執刀医や大きな役割を果たす看護師もそれぞれに求められる仕事をしています。麻酔科医は、術者が他を気にせず、手術室で働いているのは、当然ながら麻酔科医だけではありません。麻酔科医のやり方を理解いたたくようお願いしています」と、先生は毅然とした表情になりました。

手術室で働いているのは、当然ながら麻酔科医だけではありません。執刀医や大きな役割を果たす看護師もそれぞれに求められる仕事をしています。麻酔科医は、術者が他を気にせず、手術室で働いているのは、当然ながら麻酔科医だけではありません。麻酔科医のやり方を理解いたたくようお願いしています」と、先生は毅然とした表情になりました。

「手術室で働いているのは、当然ながら麻酔科医だけではありません。執刀医や大きな役割を果たす看護師もそれぞれに求められる仕事をしています。麻酔科医は、術者が他を気にせず、手術室で働くことは、ならないとチームに徹底していることは、現場で感情的になること」「医学的な議論は必要な場合もあります。しかし、感情的に泣き声ついで争うことがあります。つまり、感情を抑えて争うことです。このことは、患者さんを守る立場として、何が起きているかということを配ります。私は常に患者さんの命を守るために、手術をしていきたいと思います。

最後に麻酔科が考える、麻酔科医のあるべき姿について學ねると「神の手」と呼ばれるような名医の存在をもちろん必要でしよう。しかし、麻酔科においては、必要なことを一つ一つ正しく判断し、確実に実践できる医師が手術の現場を支え、命を守っているのです」と力強い答えが返ってきた。医学や器械は日々進歩していますが、人の命の手綱を握ることができるのは、やはり人だけなのです。福岡大学病院の麻酔科チームは、そのことを誰よりもよく知っています。



カンファレンスには医師や研修医、学生など約40人が参加する。写真は朝先生が冠動脈CTの映像で心臓の血管の状態を説明しているところ。大きなカンファレンスは週に3回。内科と外科のハートカンファレンスは週に1回行われ、特殊なケース、複雑病変など、皆で治療方針を決定する。カテーテルや心エコーの後、小グループでもカンファレンスを行う。

循環器内科と心臓血管外科の ハートチームによる「ハートセンター」

九州の大学病院の中では
トップの治療実績

さく けい じ ろう
朔 啓二郎 教授

平成23年1月、福岡大学病院の新診療棟にて設立された「ハートセンター」では、循環器内科と心臓血管外科が共同チームを組み、患者さんにより適切な医療を行っています。従来はそれぞれ別の病棟に分かれて診療を行っていたため、患者さんが外科の手術後に内科の病棟に移る場合や、その逆のケースも少なくありませんでした。センター設立後は、同じ病棟の中に内科・外科の主治医がおり、患者さんの負担を最小限に抑えることができます。さらに、予防から治療、リハビリまで全て同じ病棟で行うことにより、迅速な処置が可能になりました。カンファレンスも内科と外科が共同で実施するため、患者さんにとつて最も思われる治療法を決めることができます。

「循環器内科は医師だけで90人近く在院します」とセンターの概要を語ってくれたのは、循環器内科部長の朔先生。センターで扱うのは心筋梗塞や狭心症といった症例が多く、カテーテル処置、ペースメーカー・不整脈の植込み型細胞器などの実績は九州の大学病院の中ではトップです。特にカテーテルの症例数は一年間で約1,200例、

朔先生は「なぜか血圧が下がらない」という治療抵抗性高血圧症の患者さん向けの最先端治療として注目されているのが、カテーテルで高血圧を治療する方法。カテーテルを血管に入れ、腎臓の腎動脈の周りにある腎交感神経の一部を焼き切ることによって、血圧を低下させます。ハートセンターでは、この最新治療法を今年度から本格的に導入しました。

【医療はサイエンスですが、根底に人間としての思いやりがなければなりません。熱いハートで温かい医療を目指します】と朔先生。

中治療室(CCU)も6床備え、救命救急センターと連携を取り合って迅速な対応をしています。急性心筋梗塞や不安定狭心症などの患者さんは主にハートセンターで治療に当たっています。

「心臓疾患による突然死をいかにしてゼロにするか」というのが福大循環器内科のテーマ」と語る朔先生。心肺蘇生法は、病気やけがで突然倒れ呼吸が止まり、心臓も動いていないような状態の傷病者に、胸骨圧迫またはAEDを使い、救命隊員到着までに行う救命活動です。心肺蘇生法は福大生の皆さんも、ないと朔先生は話します。センターは、心肺蘇生法や禁煙の普及などの社会活動にも力を入れ、地域医療に幅広く貢献しています。

最新の医療機器も充実 症状に応じた適切な治療を行う

より効果的な先端治療を行うために、医療機器の充実は欠かせません。ハートセンターには、望みうる最高の機器が導入されています。例えば、血管内超音波検査(IVUS)を行う最新型の血管造影装置・造影剤を血管に注入して血管の内部を診る際精度を高めるため、カテーテルを入れ超音波で血管の状態を詳細に調べます。光干渉断層法(OCT)は、血管の画像を撮影する装置。顕微鏡を見ているような映像が映し出され、組織の性状まで分かるのです。また、不整脈治療は3Dマッピングシステムで不整脈の発生起源や回路を可視化、同定できるため、治療の正確性・迅速性・安全性が向上しました。最新型の機器を使っています。このような機器をそろえている

と、適応(緊急性)の判断が的確になり、患者さんの状況に合った迅速で的確な治療ができるのです」と朔先生。また、センターは最新の心臓リハビリ機器をそろえており、心肺機能を測定しながら、その人に合った無理のないリハビリができます。

センターのスタッフは、新薬の研究にも取り組んでいます。例えば、注射をするだけで動脈硬化を画像診断できる新薬はすでに臨床応用の段階です。「この薬の開発に関しては本学の研究チームや「心臓・血管研究所」が大きく貢献しています」と胸を張る朔先生。ハートセンターは、今後も高い専門知識と技術革新で、医療界に貢献することが期待されています。

①集中治療室(CCU)を回診中、朔先生がスタッフに症例などを説明。週に1回は、カンファレンスの後に先生たちが合同で病棟を回診する②血管造影室でカテーテルの手術を行う様子。③血管像などを装置 newest 図面の手術室、モニター室では別医師が画像を常にチェックし、手術室の医師と連携を取る



「メディカルフィットネスセンター」では、専属トレーナーが運動療法を提供する。



ハートセンター内の「心臓リハビリテーション室」。病院内にあったプログラムを実施。

TOPICS①

メディカルフィットネスセンター リハビリテーション施設を完備 運動療法で機能回復を早める

福岡大学病院・新診療棟の地下1階には、病院とスポーツ科学部が協力し、科学的な運動療法を支援する「メディカルフィットネスセンター」があります。この施設では、メタボリックシンドローム、糖尿病や心臓疾患などの外来患者さんに対し医師がメディカルチェックを行い、正しい運動処方による運動療法を提案し、管理栄養士による栄養指導が受けられます。また、ハートセンター内にも、心臓病の入院患者さんを対象に「心臓リハビリテーション室」を設けています。外科と内科が連携しているため、外科の手術をした患者さんが病棟を移ることなく、センター内にリハビリができるのが利点です。心臓病の手術後にリハビリ施設を利用することで回復が早まり、退院後の速やかな社会復帰が可能になります。

TOPICS②

カテーテルを用いた 高血圧の最先端治療 今年度から 本格的に導入

「なぜか血圧が下がらない」という治療抵抗性高血圧症の患者さん向けの最先端治療として注目されているのが、カテーテルで高血圧を治療する方法。カテーテルを血管に入れ、腎臓の腎動脈の周りにある腎交感神経の一部を焼き切ることによって、血圧を低下させます。ハートセンターでは、この最新治療法を今年度から本格的に導入しました。

救命救急センターと連携 救急医療にも力を注ぐ

福岡大学病院では三次救急は元より、今年度から「二次救急医療機関」にも認定されました。「ハートセンターとしてもより地域に貢献できるよう救急医療にも力を注いでいきたい」と、朔先生は力強く語ります。緊急性の高い心臓血管系の重症患者を対象とする集



「医療はサイエンスですが、根底に人間としての思いやりがなければなりません。熱いハートで温かい医療を目指します」と朔先生。

口とカラダ



においと上手に付き合つて 夏を健やかに爽やかに



夏が近づくにつれて気になってくるのが、におい。そのメカニズムから、具体的な対策まで、すぐに活用できるにおいとの付き合い方を紹介します。

そもそもにおいとは何なのか それを感知するメカニズムとは

蒸し暑く汗ばむ日本の夏は、おいが気になる季節です。そもそも「おい」はなぜ発生するのでしょうか。空気中にはいつも微量な化学物質が飛んでいて、それを人の嗅覚細胞で感知したときに初めて「におい」を感じます。「におい物質」は、有機化合物300万種類の中に20万～40万種存在し、そのうち、人が嗅ぎ分けられるのは2千～1万種もあるといわれています。人は鼻で空気を吸い込んだときに「におい分子」を捉え、神経経由で脳に送り感知し、その「におい物質」が高濃度であれば、強く「おい」を感じるので。

においの快・不快の不思議 快いにおいには癒やし効果が

におい、快・不快があるのはなぜでしょうか。人は腐ったものや、自然ではないにおいなど、安心できないものに対して、不快を感じます。一方、新鮮な食べ物や美しい花から発せられるにおいは、強く「おい」を感じるので。

においは誰にでもあるもの どうしても気になれば専門医へ

これから季節、気になるのは体のにおいで。そのメカニズムについてもお話ししよう。皮膚にはエクリン汗腺とアポクリン汗腺という汗を分泌する汗腺があります。エクリン汗腺から分泌された汗は、分泌直後は無臭ですが、細菌が汗に反応して繁殖することでにおいの原因になります。



アロマセラピーで日本で人気の香りは…

- ラベンダー…鎮静作用、鎮痛作用
- 柑橘系…鎮静作用、消化促進
- ティートリー…抗菌作用、抗ウイルス作用、免疫力向上

＊健康に不安がある人は使用前に医師に相談を。



[監修] 医学部看護学科 岩永 和代 講師 (専門:臨床看護学)
工は学外の会社にお願いして、患者さんが使うリネンに染み込ませました。実際に20人の患者さんが1つの病室にいる場合、においがもりやすくなり、においを測定。現在、データを集計中ですが、一定の効果が認められた場合、病院だけでなく老人介護施設などでも実用化していかたいです。

来てみて 話して こころの整理

ヒューマン ディベロップメント センターのご案内

(HDセンター:学生相談室)

ヒューマンディベロップメントセンターでは、カウンセラーが皆さんからの相談を受け付けています。例えば…なんとなくだるくてやる気が起きない、よく眠れない、授業などに行くのがおっくう、人間関係がうまくいかない、キャンパスの居心地が悪い、前期試験のこと心配など、どんな相談でも結構です。1人で悩まずに、早めにHDセンターに来てみませんか?相談内容の秘密は守りますので、安心して相談してください。

相談時間
月・水・金/9:30～16:00
火・木/9:30～18:40

場所

学生部事務室棟3階
(1階に学生課のある建物)
○本学学生のことであれば、ご家族・教職員の皆さまからのご相談もお受けしています。

相談、グループ・
セミナーは無料、
相談は予約制
です。

予約・お問い合わせ

092-871-6631 (代) (内線2630)

*お電話は平日の16:30までにお願いします。

HDセンターのウェブサイトもご覧ください
(http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home/hd1.htm)

夏季セミナーのお知らせ

夏休み期間、下記のセミナーを実施します。
ぜひ参加してみてください(参加費は無料です)。

●からだとことはのワークショップ ～コミュニケーションの基礎～

- 9月4日(水) 10:30～16:00
- 担当カウンセラー：松尾

●社会で役立つ人間関係スキルセミナー

- 9月5日(木) 12:40～16:00
- 講師：人文学部教授 田中 洋子
- 担当カウンセラー：屋宮

●自分らしい表現講座

- 9月9日(月) 12:40～16:00
- 担当カウンセラー：屋宮

●なりたい自分探しセミナー

- 9月12日(木) 12:40～16:00
- 担当カウンセラー：屋宮
- 就職・進路支援センター職員

○現在各種グループも開催しています。
詳しくはお問い合わせください。

体や生活環境を清潔に保ち 過敏になりすぎないこと

日常生活には、さまざまなおいが混在しています。室内にこもった不快なにおいはトイレ、台所や風呂場など、主に水回りの細菌繁殖がその原因です。換気をして室温・湿度を整えること。また因ます。またアボクリン汗腺は脇・陰部やへその周りなどに存在し、青春期から活動が活発になります。細菌が繁殖しやすい皮脂腺とつながっていることがあります。分泌された汗はにおいを発するのです。脇のにおいは誰しも多少はあるもの。そう気にすることはありませんが、本人や周りの人が日常生活に支障を来すほどに精神的苦痛を伴うときは腋臭症(わきが)を治療することができます。形成・外科の専門医を訪ねてください。多汗症は体温の上昇と関係なく汗が噴き出る症状です。こちらも明らかに汗が多い局所的に多いなど、気になれば専門医の受診を。奥については毎日の歯磨きで口の中を清潔にしていればおのずね防げます。二ニニクでの口臭は公の場ではマナー違反。予定がある時は食べないのが、大人の心配といつもので。

脱臭剤・消臭剤や芳香香料を使うのもいいです。全てに万能な消臭対策はありません。細菌繁殖を防ぐためにも、清潔を保つことが肝心です。体のにおいは汗をかいたら菌が繁殖する前に洗い流すか、拭き取るよう。シャワーは表面に付いた汗を流すためには効果です。ただし、タオルにせっけんを付けて肌をこしこし洗うと、皮膚の表面にあるバリア機能が低下してしまいます。せっけんは1日1回のみ。皮膚には優しく接してください。シャワーを浴びることができないときは、肌着やシャツを着替えるだけでも効果的です。体のにおいは内側からの対策も重要。動物性タンパク質や脂肪は皮膚常在菌を繁殖させるところとなるため、肉類ばかり食べる偏った食生活は体臭を強くさせる原因になってしまいます。まずはバランスの良い食事を心掛けること。運動も代謝が高まるのでお勧めです。

室内においはまず換気。そして水回りを清潔に

すぐに実践できるにおい対策

バランスの良い食生活を心掛ける
靴は熱がこもりがち。
履いた後は日陰干して乾燥を



衣服は、着た後に風通しの良い場所に干す

汗をかいたら菌が繁殖する前に洗い流すか拭き取る

学生生活を支援する 奨学・特待生制度

平成25年度 福岡大学特待生

人文学部
文化学科
小田原 綾香
児玉 茜
鈴木 久仁子
歴史学科
岡田 浩一
川邊 貴伸
小西 七瀬
日本語日本文学科
植山 华子
齋藤 千晶
森山 琴紗
教育・臨床心理学科
安藤 恵
谷 佳成恵
堂園 友美
水鳥川 亜莉沙
英語学科
大神 明日香
澤邊 舞
竹内 瑞貴
武久 拓樹
ドイツ語学科
井上 祥花
永松 実
福田 えりな
フランス語学科
長田 佳成子
川端 春菜
山田 彩季
東アジア地域言語学科
太田 実郷
工藤 優花
染山 由理絵
法學部
法律学科
市來 珑美
伊藤 壮一朗
井上 浩太
久徳 哲平
小林 弘賢
進 英典
中上 優花
中島 千尋
中谷 清統
中村 純
経済学部
経済学科
赤石 奈央
赤木 仁美
石田 理子
石原 潤一
市原 功也
今村 望美
大庭 宏基
香月 智影
川山 里菜
重松 愛
白土 祥康
進藤 美平
高鍋 真輝
東島 こむぎ
松本 理沙
宮田 友実
森 美由紀
山田 浩貴
山脇 あやめ
波邊 優
商学部第二部
商学科
荒木 浩志
井之上 陵
宇木 利明
小西 真裕美
坂口 京
佐藤 優実
高松 幸輝
谷口 良太
平迫 さやか
産業経済学科
荒田 貢実
池田 寛
上野 真里奈
菊川 綾香
中谷 純司

理学部
応用数学科
奥田 健斗
北野 裕大
高棕 愛
物理科学科
大羽 紳之介
中山 真伎
山本 彩由佳
化学科
蟻川 真依子
永井 佑樹
東 弘樹
地球圈科学科
片山 智子
小橋 真紀
深見 亮介
福永 真弓
布施野 順子
ボク コテツ
工学部
機械工学科
倉原 昇吾
井本 麻百子
太田 真子
末永 紗弥子
益美 圭世子
譚 太平
月保 沙弥夏
市原 功也
平賀 理沙
峯 拓哉
貿易学科
キン ショウケン
鶴 愛里菜
高下 紗季
橋本 沙也加
ペラルタ カロル
横大路 由里
良知 南美
松本 遼貴
商学部
池原 寛介
鈴木 康之
溝田 敦也
矢部 嘉人
山本 遼貴
計 204人



福岡大学は、家計の事情によって学生生活に支障を来す恐れのある学生の皆さんを対象に本学独自の奨学金を設けています。学びに対する前向きな意思優れた能力を持つ人材が、経済的理由によって修学を諦めるのは悲しいことであります。これら福岡大学へ入学するという夢を持った受験生さんが、同じ理由で志を捨てることのないよう支援していきます。福岡大学の奨学金は返還義務のない「福岡大学給費奨学金」と無利子ですが返還義務のある「福岡大学奨学金」の2種類を設けています。

さらに本学では特に優秀な学生を表彰する「福岡大学特待生制度」も設けています。約2万人の在学生の中で特待生に選ばれることは大変榮誉なことです。日々の努力次第で、誰にでもそのチャンスはあります。どうぞ、この栄誉に挑んでください。

他にも保護者の失職・死亡などにより家計が窮屈し修学が困難になった学生を対象にした緊急貸付」という制度も設けています。縁あって福岡大学で学ぶ機会を得たのですが、それをお厭にはしたくないのです。少しも悩んだらまずは学生課の窓口に相談ください。保護者の方からの相談に応じることも可能です。大学は国からの補助金(税金)によって運営されています。奨学・特待生制度の恩恵を得た人はもちろん、学生の皆さんは社会に支えられていることを忘れずに、将来は社会へ恩返しができるよう、一層勉学に励んでください。

福岡大学特待生制度

学業成績ならびに日々の行いが特に優秀な学生を「特待生」として表彰する制度です。特待生に選ばれることは学生としてこの上ない栄誉であり、その栄誉を称えて奨学金(30万円。ただし、商学部第二部は15万円)が授与されます。特待生は全学部から約200人が選ばれます。努力次第でそのチャンスは誰にでもあります。

本学独自の奨学制度

奨学制度の種別	福岡大学給費奨学金(1号)	福岡大学給費奨学金(2号)	福岡大学利子補給奨学金	福岡大学奨学金(貸与)	福岡大学奨学金(緊急貸付)
支給形態	給付	給付	給付	貸与(無利子)	貸与(無利子)
趣旨および資格	人物・学業成績ともに優秀であるが、経済的理由で修学困難な学生に支障をきたさざる所以のある学生を援助し、優れた人材育成を目的とする制度です。	課外教育活動において、きわめて特異な能力を有し、かつ、優れた業績を示した者を育成する制度です。	本学が提携する金融機関の教育ローンを借りている場合、在籍期間中の利率に対し奨学金を給付する制度です。	人物・学業成績ともに優秀であるが、経済的理由で修学困難な学生に支障をきたさざる所以のある学生を援助し、優れた人材育成を目的とする制度です。	家計支障者の失職・死亡その他理由により家計が急変し、修学が困難になつた場合の、緊急の貸与制度です。
出願時期	4月中旬	12月	12月下旬	4月中旬	随時出願可能
給費・貸与内容	文系学部30万円、商学部第二部15万円、理系学部50万円: 単年度採用	60万円以内で、活動成績内容により決定: 単年度採用	●医学部医学科を除く学部・学科60万円以内で、上限5万円まで ●医学部医学科は上限10万円まで 給付月=3月下旬	年間64万円を限度: 単年度採用	年間64万円を限度: 单年度採用
返還義務の有無	なし	なし	なし	卒業後10年以内で返還	卒業後10年以内で返還
2012年度 採用実績	227人	8人	新設	619人	0人

特待生制度、給費奨学金、貸与奨学金の採用者は合わせて約1,100人で全国でも有数の規模となっています。

本学以外の奨学制度

奨学制度の種別	日本学生支援機構奨学金(第1種)	日本学生支援機構奨学金(緊急)	日本学生支援機構奨学金(第2種)	日本学生支援機構奨学金(応急)	各種奨学金・奨学生制度
支給形態	貸与(無利子)	貸与(無利子)	貸与(有利子)	貸与(有利子)	給付・貸与あり
趣旨および資格	人物・学業成績ともに優れ、経済的理由によって修学困難な学生に對し、貸与される制度です。	主たる家計支障者の失職、死亡その他の理由によって修学困難な学生に對し、貸与される制度です。	人物・学業成績ともに優れ、経済的理由によって修学困難な学生に對し、貸与される制度です。	主たる家計支障者の失職、死亡その他の理由によって修学困難な場合の応急の貸与制度です。	地方自治体や民間育英団体による奨学制度です。
出願時期	4月中旬	随時出願可能	4月中旬	随時出願可能	各種団体によって異なりますので、詳しく述べるところに限ります。
給費・貸与内容	自宅通学者は月額3万円又は5万5千円、自宅通学者は月額3万円又は6万4千円。 貸与開始: 12カ月以内で家計急変の生じた月まで延及可能。 貸与期間: 半年内予定期(半年継続)。	月額3万円、5万円、8万円、10万円、12万円の階級から選択、月額12万円を超過した場合には隣り、医学部医学科は4万円、薬学部生は2万円の額を希望することができます。 貸与開始: 本人の希望月 貸与期間: 第1種奨学金に準じる。	月額3万円、5万円、8万円、10万円、12万円の階級から選択、月額12万円を超過した場合には隣り、医学部医学科は4万円、薬学部生は2万円の額を希望することができます。 貸与開始: 本人の希望月 貸与期間: 第1種奨学金に準じる。	賃与額は第2種採用学部と同じ。 貸与開始: 12カ月以内で家計急変の生じた月まで延及可能。 貸与期間: 第1種奨学金に準じる。	各種団体によって異なりますので、詳しく述べるところに限ります。
返還義務の有無	あり	あり	あり	あり	各種団体によって異なりますので、詳しく述べるところに限ります。
2012年度 採用実績	262人	6人	478人	20人	45人

*これらの奨学金は応募条件等がそれそれ異なります。事前に内容の確認をしてください。

福岡大学は、一人一人の充実した学生生活のために独自の支援制度を設けています

福岡大学は、家計の事情によって学生生活に支障を来す恐れのある学生の皆さんを対象に本学独自の奨学金を設けています。学びに対する前向きな意思優れた能力を持つ人材が、経済的理由によって修学を諦めるのは悲しいことであります。これら福岡大学へ入学するという夢を持った受験生さんが、同じ理由で志を捨てることのないよう支援していきます。福岡大学の奨学金は返還義務のない「福岡大学給費奨学金」と無利子ですが返還義務のある「福岡大学奨学金」の2種類を設けています。

地域医療の核として
5月7日(火)に開院

1985年の開院以来、一貫して地域
医療に取り組んできた福岡大学筑紫病
院。その新病院が「ガーデンホスピタ
ル」として5月7日(火)に待望の開院。
岩下明徳病院長に、新病院の魅力や特
長、地域医療への新たな決意などにつ
いて話を聞きました。

合言葉は
「あたたかい医療」
地域の人々にさらに
信頼され愛される
病院になるために



福岡大学筑紫病院
病院長 岩下 明徳

福岡大学筑紫病院の新病院が
「ガーデンホスピタル」としておかげ
さまでようやく開院しました。この新病院の建設は20年前からの
願望として600人近くの全職員の夢でした。

福岡大学筑紫病院として一層の貢献ができるよう、ICU(集中治療室)を新設、またSCU(脳卒中集中治療室)を増設。HCU(高度治療室)も充実させて、救急医療に力を注いでいます。さらに小児病棟を新設、地域の小児救急医療支援事業の拠点病院としての役割を担います。

福岡大学筑紫病院では、大学病院としてより高次の医療を提供しています。例えば2012年4月に開設したIBD(炎症性腸疾患)センターは、難治性疾患であり近年患者数が著しく増加しているクロhn病と潰瘍性大腸炎に特化したセンターです。消化器内科・外科・放射線科・基礎の病理部との共同で各方面から多くの対象患者紹介を受け日本でもトップクラスの優れた治療実績を残しています。

福岡大学筑紫病院として医療従事者対象の研修会も積極的に行い、研修会は年間150回以上、参加者は延べ7,000人を超えてます。また市民講座、いきいき健康セミナーも年6回、院外での施設を借りて開催。地域の皆さまの医療の予防につながるような講演を積極的に開催し、遠元していく。これも大学

病院の大好きな使命の一つです。

今後の予定は、現有の病院と別館などを取り壊し、その跡に立体駐車場を建てます。病院と立体駐

車場の間に、四季折々の花木を植えます。これは患者さんとお見舞いに来たご家族が散歩しながら、あるいはベンチに座つて季節の花木を眺めつつ話ができる場所を創造したいという思いを実現します。

患者さんにとって快適な入院環境も新病院の特長です。1フロア42床のコンパクトな設計で、個室も充実しています。各病室からは、自然光が十分取り入れられるよう工夫しました。

ななくま通信

NANAKUMA Communication

◆世界に先駆けてんかんのiPS細胞を作成 今後の難治てんかんの病態解明・治療薬開発に期待

このたび、福岡大学小児科、てんかん分子病態研究所の研究グループ(廣瀬伸一教授、日暮憲道研究員)と慶應義塾大学医学部生理学教室の研究グループ(岡野栄之教授)は共同で、難治てんかん患者からiPS細胞を作成し、病態を反映した機能異常を再現することに成功しました。

てんかんは、有病率が全人口の1%に及ぶ非常に高頻度な脳の疾患で、繰り返すてんかん発作を特徴とします。一般的には抗てんかん薬といわれる飲み薬による治療が行われますが、約3割の患者は飲み薬では治らない難治てんかんを持っており、より有効性の高い、新たな治療薬の開発が望まれています。

今回、廣瀬教授らの研究グループは、SCN1Aと呼ばれる神経細胞の活動に深く関わる遺伝子に異常のある、ドラベ症候群と呼ばれる難治てんかんの患者の皮膚細胞から、人工多能性幹細胞(iPS細胞)を作成

することに成功しました。これらのiPS細胞から神経細胞を分化誘導した結果、ドラベ症候群由来の神経細胞では、神経細胞の機能が低下していることを確認しました。

これまで患者から作成したiPS細胞を用いた研究成果がさまざまな脳の疾患で報告されてきましたが、てんかんに関する報告はありませんでした。本研究では、てんかんという脳の機能的疾患において、iPS細胞を用いて培養皿上でてんかん脳の病態を再現することに、世界に先駆けて成功しました。

本研究成果は医学雑誌『Molecular Brain』のオンライン版に5月2日付けで公開されました。

本研究は、文部科学省・再生医療の実現化プロジェクト、疾患特異的iPS細胞を活用した難病研究事業、科学研究費補助金などの助成によって行われました。

◆谷川文部科学副大臣が来学し、学生らと意見交換

4月25日(木)、谷川弥一文部科学副大臣が福岡大学に来学。学生および教職員との意見交換会が行われました。意見交換会のテーマは、「就職活動の現状や大学のキャリア支援策」。就職活動の早期化・長期化の傾向の中、学修時間の確保、内定を得るのに苦労していることなど、学生が直面している問題点について学生の率直な意見を直接聞きたいという、副大臣の強い意向を受け意見交換会が実現しました。

参加した5人の学生から、就職活動に役立つ情報が関東・関西だけでなく地方にも届きやすくしてほしいことや、社会人になるという学生各自の意識向上が必要などの意見が出され、活発な意見交換会になりました。

最後に、副大臣は、現在国を挙げて取り組んでいる経済政策、成長戦略、雇用の創出について話した後、継続して努力することが重要で、課題を発見し、解決に導いていく人になってほしいと学生に温かいエールを送りました。



谷川副大臣と、参加した学生5人。右から高橋麻美さん(人文学部フランス語学科4年次生)、田中僚太さん(法学院研究科博士課程前期2年次生)、福屋眞之介さん(商学部経営学科4年次生)、甲斐めぐみさん(理学部化学科4年次生)、岡田大さん(工学部電子情報工学科4年次生)。

◆第12回ホームカミングデー(福岡大学卒業生の集い)開催のお知らせ

11月3日(文化の日)、福岡大学60周年記念館3階ヘリオスホールで、「第12回ホームカミングデー」を開催します。ホームカミングデーは、卒業生との絆を深めるために福岡大学と同窓会組織有信会の共催で行っています。今年も卒業生の方々に懐かしい学園祭のぎわいをぜひ楽しんでいただき、学園祭の期間に開催します。

当日のスケジュールは、11:00～福岡大学長および有信会理事長挨拶、11:30～福岡大学医学部長講演「死者を見る」、12:00～福岡大学マンドリンクラブによる演奏、12:30閉会(学園祭自由見学)となっています。

なお、先着250名様に、七隈祭バザーカーボン券(1,000円相当)と記念品(LEDランプ)を贈呈します。お問い合わせは、福岡大学地域ネット推進室(092-871-6631(代)/内線2042)まで。

◆「第9回全国高校生川柳コンクール」の作品募集中

福岡大学は「第9回全国高校生川柳コンクール」の作品を募集しています。

本コンクールは、活字離れが進む若い世代にわが国固有の短詩形文学・川柳に親しんでもらい、文化振興の一助を図ることを目的に平成17年度から毎年開催しています。日本を元気にするメッセージをはじめとして、友情・勉強・部活動・家族・恋愛・夢・希望・社会へのメッセージなど、テーマは自由です。

募集締め切りは、9月20日(金)[当日消印有効]です。詳細は、本学公式ウェブサイトをご覧ください。

高校生の目線で力いっぱい表現された作品をお待ちしています。



第9回全国高校生川柳コンクール情宣ポスター

■フロア紹介

9階	西病棟 ■ 内分泌・糖尿病内科 ■ 呼吸器内科 ■ 眼科 東病棟 ■ 耳鼻咽喉科 ■ 循環器内科 ■ 消化器内科
8階	西病棟 ■ 消化器内科 ■ 外科 東病棟 ■ 外科
7階	西病棟 ■ 整形外科 ■ 泌尿器科 ■ 外科 東病棟 ■ 脳神経外科
6階	医局 / 医師室 / OA室 / カンファレンス室 / 図書室 / 会議室 病院長室 / 事務室 / 看護部長室 / 副看護部長室 / 応接室 管理課 / 企画経営 / 医療情報部事務室 / 診療情報管理室
5階	材料部 / 職員食堂 / レストラン / 当直室 ごどもにゅういんフロア
4階	手術部 / 放射線部(血管造影) / ICU / HCU / 感染病床 外来 ■ 小児科 ■ 眼科 ■ 耳鼻咽喉科 検体検査室 / 病理部 / ガーデンホール(大会議室) 臨床研究支援センター / 栄養相談室 / ボランティア室 電話交換室 / コンビニエンスストア / リネン室 / SPD室
3階	外来 ■ 循環器内科 ■ 内分泌・糖尿病内科 ■ 呼吸器内科 ■ 消化器内科 ■ IBセンタ ■ 外科 ■ 整形外科 ■ 脳神経外科 ■ 泌尿器科 中央受付 外来化学療法室 / 中央処置室 / 生理検査室 / 薬剤部 医事課 / 医療安全管理部 / 地域医療支援センター
2階	救急部 / 内視鏡部 / 放射線部 / 靈安室・病理理解剖室 栄養部 / リハビリテーションセンター エントランスホール(図書コーナー)
1階	エントランス



Event Schedule

※学部や学年などによって異なる場合があります。

6月

- 交換留学生募集(オーストラリア・中国・韓国・台湾)
(5月28日～6月7日)
- 特待生表彰式(8日)
- 父母懇談会(医学部医学科は別日程)
(8日 松山・9日 宮崎、16日 東京、22日～23日 福岡、29日 佐賀、30日 広島)
- 九州地区大学体育大会夏季大会(6月15日～8月18日)
- 第二部夏季球技大会(24日)
- 学術文化祭(24日～28日)
- 音楽の夕べ(29日)

7月

- 父母懇談会(6日 那覇、7日 熊本)
- 前期授業終了(23日)
- 前期定期試験(24日～8月2日)

8月

- オープンキャンパス(3日)
- 海外研修生派遣(韓国)(3日～24日)
- 海外夏期英語研修生派遣(イギリス)(3日～25日)
- 夏季休業開始(4日)
- 第二部グリーンキャンプ(4日・5日)
- 夏季集中講義開始(5日)
- 北海道夏期セミナー(19日～28日)
- 東日本災害ボランティア「第3次福岡大学派遣隊」(下旬)

9月

- 海外研修生募集(アメリカ・オーストラリア)(9日～19日)
- 夏季休業終了(13日)
- 後期授業開始(14日)
- 休日授業日(16日 敬老の日)
- 海外春期中国語研修生募集(中国)(17日～27日)
- 交換留学生受け入れ(中旬)
- 前期卒業式(28日)
- 九州六大学秋季リーグ戦福西戦応援合戦(28日)

10月

- 第二部秋季球技大会(8日)
- アジア圏協定校との学生交流セミナー(22日～31日)
- 交換留学生募集(イギリス、アメリカ、フランス、ブラジル)(10月29日～11月8日)

七十二候
—日々折々の話—

昔ながらの日本の暦には、春夏秋冬、二十四節気、そして七十二候がありました。1年を七十二等分、日々の移ろいを編む言葉には、美しく繊細な詩心があふれています。

●半夏生(はんげしょうず) [7月2日～6日ごろ]
薑草の1種、「半夏」が生える時季。田植えも終わり、よいよ暑い夏が始まる。

●大雨時行(たいうときどきおこなう) [8月3日～7日ごろ]
曇過ぎ、にわかに降り出す夕立。その後も暑気は去らずせみ時雨。

●天地始肅(てんぢはじめしゅくす) [8月28日～9月1日ごろ]
風、雲、空、月。自然が現す秋との出会いの一刻、これを「肅」と表現して。

※この七十二候は、宝曆曆・寛政曆の漢字表記に、意味が理解しやすいよう現代のかな表記を付けています。

本誌「福岡大学学園通信」に関するご感想をお寄せください。より良い広報誌づくりのために、ご意見・ご感想などをお待ちしています。
また、情報提供などありましたらお知らせください。

第42号(通巻212号)平成25年6月25日発行

編集・発行:福岡大学広報委員会(企画部広報課)

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

TEL:092-871-6631(代) E-mail:fupr@adm.fukuoka-u.ac.jp

ななくま通信

NANAKUMA Communication

ななくま通信

NANAKUMA Communication

◆2013年度 学生チャレンジプロジェクトを採択

「2013年度 第9回学生チャレンジプロジェクト」に7件の応募があり、その中から次の4件が採択されました。

■福大にフェアトレードショップを作ろう

—今すぐできる国際協力とグローバル化の現状を知る—
代表者:赤木 輝亮さん(人文学部教育・臨床心理学科 3年次生)

■日本の伝統文化を学ぼう

代表者:立石 アルファ 裕一さん(商学部経営学科 3年次生)

■モバイル・ラーニング「TOEFL Bridge」

—理系分野を中心としたリーディング教材開発—
代表者:中尾 健人さん(理学部地球圈科学科 3年次生)

■Ask a nursing student! Information about health care services in Fukuoka

代表者:古家 伊津香さん(医学部看護学科 3年次生)

◆「2013福岡親善大使」に本学学生が選出される

本学の安永聖奈さん(人文学部日本語日本文学科3年次生)が、2013福岡親善大使(3人)に選出されました。福岡親善大使は5月2日(木)に開催された「博多どんたく港まつり前夜祭」を仕事はじめに、2年間福岡市民の代表として国内外の各種行事やイベントに参加し、福岡市のPRなど親善使節の役目を果たします。



ユニフォーム姿の安永さん

◆学校法人福岡大学が「AA-」の格付けを維持

学校法人福岡大学は、外部評価の一環として、株式会社格付投資情報センター(R&I)から、今年度で10回目となる格付け評価を受けました。その結果、昨年に引き続き発行体格付け「AA-」(方向性は安定的)を維持しました。「AA-」は、21段階ある格付けの上から4番目の高い評価であり、本学の歴史や伝統、健全な財政運営に基づいた教育研究・医療におけるさまざまな取り組みが総合的に高く評価されたものです。

格付け取得の目的は、学校法人福岡大学の信用力を自ら確認し、教育・研究・医療活動の維持・向上につなげることにあります。今後も、この評価結果を以下のように活用していきます。

- 1) 学校法人福岡大学の信用力、財務の健全性、将来性を判断する指標として、学生・生徒、保護者、卒業生、受験生などに開示し、ブランド力の向上に生かす。
- 2) 信頼度の高い第三者による評価結果を、時代や社会の期待に応える学園づくりに生かす。

◆下部基栄氏が福岡大学柔道部女子監督に就任

下部基栄氏が、4月1日付けで福岡大学柔道部女子監督に就任しました。

下部監督は、2000年シドニーオリンピック銅メダル、2000年アジア選手権大会優勝、1998・2000・2001年全日本女子柔道選抜体重別選手権大会優勝など輝かしい実績を残しています。

監督就任にあたり、本学で記者会見を行い「オリンピック選手を輩出することはもとより、人との礼儀や身だしなみも指導していきたい。また、学生にとって母親のような存在でありたい」と抱負を述べました。

柔道部女子は今後も、出場する大会での優勝を目指します。



記者会見を行う下部基栄監督

◆「福西戦応援合戦」に多数の学生が参加



応援指導部のもと約800人が熱い声援を送った

4月20日(土)、福岡ヤフオク!ドームで、九州六大学野球春季リーグ戦における西南学院大学との伝統の一戦において、「福西戦応援合戦」を行いました。当日は、両大学副学長による始球式に続き、本学学生、卒業生、保護者、教職員に加え、附属高校および教育連携校の高校生、さらには多くの市民の皆さんにもご参加いただき、応援合戦を行いました。

1塁側応援席を800人ほどで埋め尽くした本学の大応援団は、応援指導部のリードのもと、グラウンドでプレーする選手たちに大きなエールを送りました。また、7回の攻撃では、藤田大輝応援団長が応援歌「七隈トンビ」を披露し、スタンドを盛り上げました。

大声援の後押しもあり、選手たちはナイスプレーの連続でスタンドドリームとなった春晴らしいゲームを開催し、本学は見事7対2で西南学院大学に勝利しました。試合終了後は本学の校歌を齊唱し、両校の健闘をたたえ合い、熱戦の幕を閉じました。

◆福岡大学建築展2013を開催

4月26日(金)～28日(日)の3日間、福岡市中央区天神にあるアクロス福岡で「福岡大学建築展2013」を開催しました。1階アトリウムに、工学部建築学科の卒業設計優秀作品を展示。学生ならではの斬新なアイデアを形にした模型や図面パネルに、本学関係者はもちろんのこと、一般の方々も熱心に見入っていました。中には、案内役の本学学生に質問をする人の姿もありました。

27日(土)には、アクロス福岡7階の大会議室で「建築をひらく、まちを育む。」と題したシンポジウムを開催。工学部建築学科の池添昌幸准教授がコーディネーター兼進行役を務め、建築の価値を市民に伝え、都市や町の価値を高める活動をされている西田司氏(オンデザイン)、吉村

靖孝氏(吉村靖孝建築設計事務所)、井手健一郎氏(リズムデザイン一級建築士事務所)の3人の建築家をパネリストに招いて行われた講演やディスカッションに、約200人の参加者が熱心に耳を傾けていました。



作品が展示された1階アトリウム



熱心に聞き入る参加者

◆第8回「綿花大作戦・種まき2013」を開催



綿を使って糸紡ぎや織機の体験を楽しんだ

5月11日(土)、3大学(福岡大学、香蘭女子短期大学、日本赤十字九州国際看護大学)連携推進会議は、「綿花大作戦・種まき2013」を福岡市西区の西部汚水処理場・今津埋立地跡地綿花畠で開催しました。

これは、福岡大学工学部社会デザイン工学科の松藤康司教授が研究開発した「使用済み紙おむつリサイクルシステム」の環境プロジェクトの一環として毎年行っているものです。

当日は、大人から子どもまで43人が参加し、にぎやかなイベントとなりました。また、昨年収穫したふわふわの綿を使って糸紡ぎや織機の体験も実施しました。参加した皆さんは初めての体験に戸惑いながらも楽しい時間を過ごしました。10月には「綿花大作戦・収穫祭2013」の開催を予定しています。詳細は本学公式ウェブサイトで案内しますので、ぜひお越しください。



学校法人福岡大学の平成25年度予算は、
去る3月25日開催の理事会および
評議員会において承認されました。
この予算には本学の目指す道が
明確に示されています。

グローバル人材育成推進事業はじめ 本学の教育・研究・医療活動を さらに発展・充実させていく



学校法人 福岡大学
常務理事 財政担当副学長
馬本 誠也

就学人口の減少や大学間競争の激化など、大学を取り巻く環境は一段と厳しくなっており、大学しかし、社会が激しく変化する今日、大学もその変化に柔軟に対応していかなければなりません。平成25年度予算では、全人教育の推進を基盤とする教育・研究・医療がさらに発展・向上できるよう配慮しています。

教育関係では、グローバル人材育成推進事業、魅力ある学士課程教育支援事業を引き続き進め、また、施設面では野球場（仮称）新設工事、やまみ荘改修工事を予定しています。研究機関では、基礎研究機関研究室・産官連携研究室、医療研究所の更なる充実を図ります。医療関係において「学生・生徒のため」「患者のため」に、福岡大学病院では、リハビリテーション部の拡充を行い、入院患者の早期回復を図ります。筑紫病院では新病院への移転を行い、病院機能の充実を行います。

本学の教育・医療活動を国際的な視野のもとで地域において展開するにあたり、さまざまな施策において「学生・生徒のため」「患者のため」に、という視点を重要視し、さらなる充実に取り組んでいます。

重点施策および内容 本年度の予算については、次の5項目が具体的な施策として盛り込まれています。

1 教育体制の整備・充実

グローバル人材育成推進事業の本格的実施や魅力ある学士課程教育・キャリア教育の推進等を行い、教育力の向上を目指し、教育開発支援機構によるFD支援体制の充実・組織的FDの推進等を通じて、学修支援の充実を図ります。また、施設・設備関係として野球場（仮称）新設工事、やまみ荘改修工事を予定しています。研究機関では、基礎研究機関研究室・産官連携研究室、医療研究所の更なる充実を図ります。医療関係において「学生・生徒のため」「患者のため」に、福岡大学病院では、リハビリテーション部の拡充を行い、入院患者の早期回復を図ります。筑紫病院では新病院への移転を行い、病院機能の充実を行います。

2 研究・情報体制の整備・充実

研究部門の6つの基盤研究機関研究所による研究を進め、研究基盤の将来的構築を図り、産学知財部門の12の産学官連携研究機関研究所による研究を進め、研究成果の実用化等の促進を行います。また、研究装置・研究設備等の大規模機器の導入を行います。

3 医療・健康体制の整備・充実

福岡大学病院では大型機器（CT装置、ガンマカメラ等）の整備を行い、筑紫病院では旧病院の本館・別館他建物の解体を行い、また、大型機器（第三期医療情報システム、バイブルーンアンギオ装置等）の整備を行います。

4 社会貢献の整備・充実

地域連携協定に基づいた、文化、地域づくりや健康づくり等をテーマに自治体との連携による地域活動を展開、また、地域住民と連携し、周辺地域での防犯・防災活動の充実を図ります。昨年度に引き続き、福岡大学じゅうの杜キャンパス（やまみ荘）を拠点に生涯学習・社会貢献および地域連携事業を行います。

5 経営基盤の強化

医療収支の改善をはじめ、収益事業等の推進、外部資金獲得事業の推進、恒常的な募金活動の実施、資金運用の充実に取り組みます。

第2次安倍内閣において、教育再生は経済再生と並び最重要課題に位置付けられており、今後、教育再生実行会議を司令塔とし、スピードをもった検討が進められていくと予想されます。福岡大学は、こうした厳しい社会情勢の変動を踏まえて、時代や地域のニーズにいち早く応えるべく一層の努力をしていきます。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

平成25年度 学校法人福岡大学事業計画（概要）

目標

- ① 本学は建学の精神に基づいた教育研究を理念に掲げている。その目標は「全人教育」の推進である。学士課程教育においては、専門的な基礎教育を身につけた教養ある自立した社会人の育成を重視する。そのためには社会の急激な変動や価値観の多様化に柔軟に対応できるような教育を心がけ、学生の勉学を支援する。また、大学院教育においては、総合大学として教養ある高度な専門教育を身につけた人材の育成を目指す。
- ② 本学の教育・研究・医療活動を国際的な視野のもとで地域において展開するにあたり、さまざまな施策において「学生・生徒のため」「患者のため」という視点を重要視する。
- ③ 学部学科、大学院研究科および病院のほぼすべてが一つのキャンパス内にある中で、それぞれのアイデンティティ（個性・特長）を鮮明に打ち出すと同時に、柔軟な部門間の連携を図り、学術・文化・スポーツ・医療の振興と充実に努める。
- ④ 本学が有する人材・施設・財源・情報等の資源を効率的に活用することによって、教育・研究・医療における活動成果を最大限に発揮していく。
- ⑤ 法人経営にあたり、法令を遵守し、情報公開に努め、透明性を高める。

本年度の重要施策

- | | | |
|-----------------------|---------------------|--------------------|
| ● グローバル人材育成推進事業の本格的実施 | ● 受験生と質の高い入学者の確保 | ● 理事会・評議員会の見直しと改善 |
| ● 教職協働型のグローバル戦略組織の整備 | ● 女性研究者研究活動支援の段階的推進 | ● 長期ビジョン構想案の策定 |
| ● 新学部・学科構想案の策定 | ● 法人の経営基盤の強化と安定 | ● 教職協働型政策部局の設置案の策定 |
| ● 大学院の教育研究体制の改革 | ● 中長期キャンパス施設整備計画の策定 | ● 法人監査機能の充実・強化 |

1 教育

- 教育力の向上
- 教育支援体制の充実
- FD・SDの推進
- 教職課程教育の充実
- 学部・学科の再編
- 大学院研究科の活性化
- 情報環境の整備
- 学生支援の充実
- 国際化的推進
- 入学時期のあり方についての検討
- 就職支援の充実・強化
- 志願者および質の高い入学者の確保
- 附属中学校・高等学校との連携強化 等

2 研究・情報

- 研究推進・支援体制の強化
- 基盤研究所による研究の実施
- 産学官連携研究所による研究の実施
- 情報セキュリティの強化
- 広報体制の整備充実と推進

3 医療・健康

- | | |
|----------|-----------------------|
| 福岡大学病院 | ● リハビリテーション部の拡充 |
| | ● クリニカルインディケーターの整備 |
| | およびインフォメーション |
| | ● 二次救急診療の推進 |
| | ● 地域との連携強化 |
| 福岡大学筑紫病院 | ● 新病院への移転・病院機能の充実 |
| | ● 教職員に対するメンタルヘルス相談の実施 |
| | ● 健康管理センター |
| | ● 禁煙支援相談の普及 |

4 社会貢献

- 地域連携推進体制の整備
- 産学官連携における知的資源・知的財産の活用
- 環境に関する社会貢献
- 生涯学習事業の積極的展開
- 予防医学・医療活動の充実
- 学び直しニーズへの対応
- 障がい者雇用に係る体制の整備

5 経営基盤

- 医療における収支の改善
- 収益事業等の推進
- 外部資金獲得事業の推進
- 寄付金の募集
- 資金運用の充実
- キャンパス整備
- 理事会・評議員会の見直しと改善
- 長期ビジョンの策定
- 教職協働型の政策・戦略部局の創設

6 自己点検・評価

- 自己点検・評価の充実

7 内部監査

- 内部監査の実施および三様監査の連携強化

あの日からの贈り物 Archive

GIFT.2 果敢に挑む

1984



1984年7月～8月
本学学生ペアがロス五輪ヨット470級に出場
ロングビーチでのレース模様

風の流れを読む。

セールの角度を瞬時に判断し

夏の海をダイナミックに疾走する。

潮の流れが変わる。

互いへの信頼感でマストを支え

荒れる海にアグレッシブに立ち向かう。

それぞれのセーリングの中で

友情を育み、精神と肉体を鍛える数年間。
そして福岡大学という母港からの出帆…。

遠い昔も、今も、未来も。

若者は新たな人生への航海へと乗り出す。

1973

1934

1998

1968